

〈特集「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」他〉

チナンテク語オスマシン方言形態統語論の諸相：
語学研究所調査票に基づいて

Aspects of Ozumacín Chinantec morphosyntax :
Based on Institute of Language Research questionnaires

中本 舜¹, ロベルト＝カルロス・パチェコ＝アングロ²
Shun Nakamoto, Roberto Carlos Pacheco Angulo

¹メキシコ国立自治大学メソアメリカ研究科博士課程

Doctorado en Estudios Mesoamericanos, Universidad Nacional Autónoma de México

²オアハカ「ベニート・ファレス」自治大学先住民語翻訳・通訳修士課程

Maestría en Traducción e Interpretación de Lenguas Indígenas, Universidad Autónoma “Benito Juárez” de Oaxaca

要旨：本稿は東京外国語大学語学研究所論集 14 号から 23 号において用いられた調査票の例文をチナンテク語オスマシン方言に訳したものである。チナンテク語オスマシン方言の例文には形態素分析、形態素毎の訳、および文レベルの和訳が付されている。また、序論として、言語使用状況、系統分類、および音韻・文法の概説を加えた。

Abstract: This article presents translations of the questionnaires for volumes 14 to 23 of *Journal of the Institute of Language Researches*, Tokyo University of Foreign Studies, into Ozumacín Chinantec. Ozumacín Chinantec sentences are accompanied by morphemic analysis, morpheme-by-morpheme translation, as well as sentence-level translation into Japanese. The article also includes a brief introduction to the sociolinguistic background, the geneological classification, as well as an outline of phonology and grammar.

キーワード：チナンテク語オスマシン方言、形態統語論

Keywords: Ozumacín Chinantec, morphosyntax

1. チナンテク語オスマシン方言

オトマング語族チナンテク語派は総称して「チナンテク語」と呼ばれるが、実際には相互意思疎通の不可能な 10 以上の言語ないし方言からなり (cf. Rensch 1989)、そのうちの 하나가オスマシン村周辺と近隣のモンテ・ティンタ村で話される方言群にあたる。本稿では中でもサン・ペドロ・オスマシン村とその周辺で話されるオスマシン方言を扱う。オスマシン方言はメキシコ合衆国南部オアハカ州北東部サン・ペドロ・オスマシン村を中心に近隣のアヨツィンテペク村、サンティアゴ・プログレソ村、モンテマリオ村、およびエル・エストゥディアンテ集落を中心に約 6000 人の話者を持つ言語で、アヨツィンテペク村以外では全年齢の話者を有する。農業と牛の牧畜を生業とするほか、アメリカ合衆国への移民



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス (CC-BY) 下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

による送金に大きく頼っている。エル・エストゥディアンテ集落では隣接するバジェ・ナショナル方言との併用が見られ、サンティアゴ・プログレソ村では隣接するコマルテペク方言を多少理解する。北サポテク語リンコン方言の話者との通商や通婚は盛んだが、局地的二言語使用は広域有力言語のスペイン語に押されて衰退しつつある。メキシコ国内やアメリカ合衆国への移民により、若年人口の多くはスペイン語や英語との二言語・三言語話者である。

本稿は 2022 年 10 月から 12 月にわたる共著者間の合同調査に基づく。第一著者は 2022 年 5 月以降オスマシンにのべ 3 ヶ月半程度の滞在を行っており、第二著者は母語話者の翻訳家・通訳者である。先行研究として夏季言語協会の言語学者によるテキスト (Krotzer 1970; Rupp & Rupp 1994)、新約聖書の翻訳、文法スケッチつき語彙集 (Rupp 2012) が存在するが、母音長や声調の転写が本稿と一貫しないため用いない。なお、調査票の回答はスペイン語を媒介言語として行い、固有名や文化固有の語彙は適宜変更し、スペイン語にない文法事項はその都度別個の調査を行った。

チナンテク語オスマシン方言の音韻目録は以下の通り：23 子音/p t k i k kʷ ? b d [d ~ dz] gʲ g gʷ s h t e dz m n ɲ ŋ [r ~ r̄] l j w/、10 母音音色/a æ e i i ə o o u y/と口・鼻母音/V Ṽ/、母音長/V V:/、発声/V Vʔ/の対立にくわえ、音節ごとに 12 声調/1 2 3 4 5 13 24 35 21 31 41 51/のうち 1 つが指定される (/1/が最低調、/5/が最高調で、数字連続は曲声調)。コーダを持たない短母音には平声調/1 2 3 4 5/しか起こらないが、長母音および/m/ないし/j/を音節末にもつ短母音には平声調/1 2 3 4/に加え曲声調も起こる。また、きしみ声の長母音には曲声調の分布に関する制限があり、/13 24 35 31 41/のみ生起する。在来語の音節構造は((h/?)C)V(C)で、音節頭の子音連続は声門子音/h ?/と鼻音・接近音/m n ɲ ŋ l j w/に限られ、音節末子音は句や複合語由来の表現、借用語、ないし 1 人称単数・包括標識 -n か 3 人称有生標識 -j によるものに限られる。在来語の強勢は語末音節にあり、複合語の非最終要素など非強勢音節では音韻対立が大幅に少なくなり、複合語の非最終要素では対立の中和による音韻交替が起こる。また、2 音節の弱強格からなる韻律脚の初頭音節では、前後の子音次第で母音の消失が起こるが、母音消失の有無は発話速度にもよるため、例文に反映されているものとされていないものがある。

なお、基底の語彙の声調は声調プロセスや声調からなる形態素の付加によりそのまま実現しないことが多い。声調規則は変調を除いてすべて順行的で、浮遊声調/5/の結合 (/ʷ/)として基底形に表現する)、上昇調の分配、高声調間の低声調の引き上げ、形態音韻論的ダウンステップ (基底形で/*と表現し、ダウンステップのリセットは/%と表現する)、ダウンステップによる/13/と/31/の交替、基底の声調/3/の声調/1/への拡張、上昇調/13/および/24/の遅延、上昇調連続の回避、その他の変調規則などがある。声調規則については初出時にその都度解説を加えた。

形態法は、有生性、譲渡不可能名詞と動作者動詞の人称・数、動詞アスペクトなどが語根と不規則な融合を見せることを除けば、接頭辞と複合による膠着的なものである。語根は大部分が 1 音節からなる。動詞はヴォイス、随伴移動、時制・アスペクト・モード、極性、従属節化にかかわる最大 6 つの接頭辞と、人称・数、焦点標示、副詞的意味などを表す後接語を持つ。名詞語彙は無生名詞と有生名詞に分類され、数詞、形容詞、照応詞、名詞化標識、所有語、自動詞唯一項および他動詞被動者項において有生性一致を示す。また、大多数の名詞は述語と一体になった慣用表現を除いて語根のみで現れることはまずなく、複合語以外は「類別詞」と呼ばれる意味が一般的ないし希薄な接頭辞を伴って現れる。代表的なものは以下の通り：sa²⁻-, tea²⁻-, tei²⁻-, ja²⁻-, mi²⁻-, na²⁻ ~ na³⁻-, wa²⁻ ~ wa³⁻- (cf. Rupp 2012:234)。

統語論的に、基本語順は VSO (動詞・他動詞主語・他動詞目的語) で、被所有物-所有者など VO 言語の類型論的相関を持つ (cf. Dryer 2007)。名詞句が格標示を欠き、所有関係や述語中心項が拘束代名詞 (含語幹交替) によって標示される点で、主要部標示的言語といえる (cf. Nichols 1986)。中心項名詞句は一般的に省略可能だが、人称・数後接語は独立形代名詞ないし名詞句と相補分布にある。チナンテク語オスマシン方言の統語論的分析において欠かせないのが母音延長をとまなう声調形態素=ː[!]と形態統

語論的に引き起こされるダウンステップの分布である。声調形態素=1は主に以下の4つの環境に現れる。すなわち、(i)焦点化や主題化などによる基本語順からの逸脱がある場合、(ii)与格項の前、(iii)動詞連続や従属化が起こる場合、それから(iv)後接語の直前である。後接語直前では声調/1が付加されない場合もある。ダウンステップは声調の中和を引き起こす音韻形態論的現象で、(i)諾否疑問文標識 *tei*³の直後、(ii)反実仮想 *hwa*³の直後、(iii)完了形 *ma*²-や *go*²⁴=「たぶん」など特定のアスペクト・モード形式をとった動詞の直後、(iv)焦点化や主題化などによる述語前構成素の後、(v)一部の動詞連続の境界、(vi)名詞化標識の直前、ない場合は先行詞の直後、(vii)副詞的後接語の直後、(viii)述語後の与格句・場所句・時間句などの前、(ix)述語の等位接続境界の後などの形態統語論的環境のうち、最初に出てくるものとともに一度のみ起こる。その他、上記の条件外で、(x)借用語の語境界に起こる。ダウンステップが一度しか起こらない範囲は、(i)休止の後、(ii)逆接語の後、(iii)直接引用の開始時によって限定される。母音延長とダウンステップの分布を適切に記述するにはさらなる調査を要する。

2. 調査票と例文の提示について

本稿は10の調査票に回答するもので、調査票ごとに対応する文法事項があり、それぞれの調査票は30前後の例文からなる。本稿内の例文は調査票番号と例文番号で特定される。たとえば、調査票3の例文30は(3-30)である。調査票の例文が(4-4-a)、(4-4-b)などと分かれている場合もある。また、調査票の同じ例文に二通り以上の回答をした場合は(2-21-i)、(2-21-ii)、(2-21-iii)などと記した。

それぞれの例文への回答は6行で提示され、以下の要素を含む：(1)調査票の日本語文、(2)チナンテク語オスマシン方言訳、(3)チナンテク語例文の形態素分析、(4)チナンテク語例文の形態素毎の訳、(5)チナンテク語例文の日本語への直訳、(6)チナンテク語例文のスペイン語への意識。例文によってはその後解説を含む。解説は、例文からではわかりにくいチナンテク語オスマシン方言の音韻・文法的一般的な特徴や、調査票の意図に沿った非文などを必要に応じて提示するために用いる。

形態素分析および形態素毎の訳に関しては、以下の方針をとった。

類別詞は、*mi*²-が丸いもの、*sa*²-と *tei*²-と *tea*²-が動物、*ja*²-が抽象的なもの、*na*³- ~ *na*²-が細長いものや薄いもの、*wa*³- ~ *wa*²- が自然現象、液体、空間、食器と食事など、と大まかな特徴はあるが、これらの特徴で説明しきれぬわけではなく、また一致などにかかわらない点で名詞語彙の問題なので、一律にCLF-と略号を振る。

無生・有生の別がある語は形態的に有標な有生形を形態素毎の訳で示すが、有生形は語幹の母音と声調と発声を変えることによって得られ、基底形を措定するのが困難であるため、融合した形態素として提示する。有生形は:ANと表示する。

動詞の時制・アスペクト・モードは接頭辞と語幹交替の組み合わせで表され、本稿で「～形」と呼ぶものになる。たとえば、否定命令接頭辞 *ta*¹-と命令語幹の組み合わせで禁止形となり、過去接頭辞 *ga*²-と完結語幹の組み合わせで過去形となる。しかし、接頭辞と語幹が一对一対応の関係にないため、接頭辞は分析し、語幹交替は融合した形態素とし、両者に略号をつけた。語幹交替の略号は未完了語幹がIPFV:、完結語幹がP:、未然語幹がPOT:、命令語幹がIMP:である。語幹交替の略号がない場合、語幹交替を起こさない状態動詞である。個々の時制・アスペクト・モード形については随時解説を加えた。

動作的動詞の人称・数は非常に不規則な語幹交替と後接語によって多重に標示されるが、語幹交替は動作的動詞のみに起こり、また語幹交替と後接語で標示する素性が違うので、両者を形態素毎の訳に反映させた。人称語幹は:1S, :2, :3, :1Pとし、1人称単数・包括複数の後接語は=1SG/INとし、1人称単数・包括複数から3人称に対する行為を表す融合後接語は=1>3とする。

母音延長とダウンステップの機能は分析途上なので、形態素として分析するが機能に基づいた略号は与えず、それぞれ=LG、DS=と略号を付した。

上記以外は基本的にライプツィヒグロスの略号を用いる。ライプツィヒグロスにあるものを含め、略号一覧は本稿最後に載せた。

3. 調査票への回答

調査票 1 (第 14 号「受動表現」)

1-1-i A は B に叩かれた。(直接受身)

'hwã:²⁴ ga¹'kwa:² ki?³ 'pe:²
hwã:²⁴ †=ga²-kwa:³ ki?⁴ pe:³
ファン DS=PST-P:与える:3 GEN/DAT:3 ペドロ
「ファンはペドロを叩いた」
'Juan le pegó a Pedro'

1-1-ii A は B に叩かれた。(直接受身)

'pe:³ ga¹'kwa:² 'hwã:¹³ 'kij?³
pe:³ †=ga²-kwa:³ hwã:²⁴ ki?⁴=j
ペドロ DS=PST-P:与える:3 ファン GEN/DAT:3=3AN
「ペドロはファンが彼を叩いた」
'a Pedro, Juan le pegó'

解説：チナンテク語オスマシン方言に直接受身は存在しない。ただし、(1-2), (1-3), (1-7)等にある通り、非人称受身は存在する。また、受身と似た情報構造の操作として(1-1-ii)のように主題化することはできるが好まれず、(1-10-ii)にある通り、複文における主題の継続のためにそのような情報構造の操作が好まれるということもない。

なお、(1-1-i)で主語の焦点化によって、(1-1-ii)では主題化によって基本語順 VSO を逸脱しており、ga²-kwa:³「彼は与えた」以降の声調はすべてダウンステップ (†=と表示する) により一つずつ下がって実現していることに注意されたい。ダウンステップにより、/5 4 3 2/はそれぞれ/4 3 2 1/と交替し、/3 5 2 4/は/2 4 1 3/と、/5 1 4 1 3 1/は/4 1 3 1 2 1/と交替する。地声の/1 1 3 2 1/およびきしみ声の/1 1 3 3 1/はそれ以上交替せず、ダウンステップ後の声調と中和しうる。ダウンステップの効果は特定の韻律ドメインを過ぎるとリセットされ、また語彙的な声調が現れる (%と表示する)。

1-2-i A は B に足を踏まれた。(持ち主の受身、体の部分)

ga²'?ej⁴ ma²'tin⁴¹ ne?¹ 'trẽ:¹³
ga²-?e⁴=j ma²-ti⁴=n=:¹ ne?¹ trẽ:¹³
PST-P:踏む:3=3AN CLF-足:1S=1SG/IN=LG 中で 電車
「電車の中で (誰かが) 私の足を踏んだ」
'me pisaron el pie en el tren'

1-2-ii A は B に足を踏まれた。(持ち主の受身、体の部分)

ga²'?e:¹³ hwer⁵te¹ ma²'tin⁴¹ ne?¹ 'trẽ:¹³
ga²-?e:¹³ hwer⁵te¹ ma²-ti⁴=n=:¹ ne?¹ trẽ:¹³
PST-PFV:踏まれる とても CLF-足:1S=1SG/IN=LG 中で 電車

「電車の中で私の足がとても踏まれた」

‘mi pie fue pisado mucho en el tren’

解説：チナンテク語オスマシン方言では(1-2-i)のように不特定の主語を持つ他動詞文を作ることができる。一方で、持ち主を中心項とするいわゆる外部所有構文を持たない。身体部位と一部の親族名称は形態論的に特殊な所有者標示をするが、統語論的には他の3人称目的語と同様に扱われる。なお、「踏む」など一部の動詞は声調の補充法による非人称形が存在し、スペイン語からの借用語である強意の副詞 *hwer^ste¹* を使えば(1-2-ii)のような文を作ることができるが、天日で乾かす作物が踏まれて汚れてしまう、ブドウが踏まれることでワインができる、など結果状態への含意がない限り、使われにくい。

1-3 AはBに財布を盗まれた。(持ち主の受身、持ち物)

da²ʔǝ:¹ ga¹ʔi:³ lo¹mteil²pi² kin²

da²+ʔǝ:¹ ʔ=ga¹-ʔi:⁴ lo:²+mo²teil³+pi² kin³
 人+泥棒 DS=PST-P:盗む:3 皮+バッグ+小さい GEN/DAT1SG

「泥棒は私のバッグを盗んだ」

‘el ratero robó mi bolso’

1-4 昨日の夜、私は赤ん坊に泣かれた。それでちっとも眠れなかった。(自動詞からの間接受身)

dzo:²ʔlo:²⁴ ga²ʔo² hwer^ste¹ sa²gi:⁴¹, e²hã:¹ sa²ga²la:⁴¹ ma¹g^win¹³ k^we:⁴¹

dzo:²+ʔlo:²⁴ ga²-ʔo² hwer^ste¹ sa²-gi:⁴¹ e²hã:¹ sa²-ga²-la⁴=:¹ ʔ=ma²-g^wi²⁴⁽⁵⁾=n k^we:¹
 昨日+夜 PST-P:泣く:3 ととも CLF-子 それで NEG-PST-P:なる=LG DS=PRF-P:眠る:1S=1SG/IN よく

「昨夜赤ん坊がとても泣いたので、よく眠れなかった」

‘anoche lloró mucho el bebé, por eso no pude dormir bien’

解説：チナンテク語オスマシン方言に間接受身はなく、与格相当の代名詞でもそのような状況を表すことはできない。

チナンテク語オスマシン方言で基底の声調/24 3/を持つ形態素の一部には浮遊声調/(5/)があり、以下の規則に従って順行的に結合する：(i)指示詞 *la¹*、*na¹*、*ʔe³*には結合しない；(ii)次の強勢音節より前に強勢音節より高い声調を持つ音節がある場合、それに結合する；(iii)それ以外の場合、次の強勢音節に結合する；(iv)発話末等でそれ以降に強勢音節がない場合、次の音節と結合する。基底の声調/24 3/を持つ形態素のうち浮遊声調/5/を持たない形態素はどれか、どのような声調が浮遊声調を受け取れるのか、どのような韻律的条件下で浮遊声調結合が阻止されるのか、などの詳細は調査中である。浮遊声調の結合の結果、基底の声調が/1/からはじまる場合/51/に、それ以外では/5/となる。(1-4)の最終語である *k^we:¹* 「よく」は浮遊声調/5/を受け取って/51/となるはずだが、ダウンステップのために/41/として実現する。

1-5 新しいビルが(Aによって)建てられた。(モノ主語受身、一回的)

he²hwi:³¹ la¹ ga¹la:³¹ kō:¹ sa¹ʔne:¹³hy²ʔ⁴, ga²hme:³ da:² ga¹i¹nae³

he²hwi:³¹ la¹ ʔ=ga²-la⁴=:¹ kō:² sa²-ʔne:<sup>24(5)+hy:² %ga²-hme:³ da²=:¹ ʔ=ga²-i²nae⁴
 村 ここ DS=PST-P:なる=LG 一 CLF-家+大きい PST-P:する:3 人=LG DS=PST-P:来る:3:PL</sup>

「この村に大きな建物ができた。(よそから)来た人がやった」

‘en este pueblo se hizo un edificio grande, lo hicieron las personas que vinieron’

解説：名詞＋形容詞の複合語は、強勢が一つになるが、名詞最終音節の声門化子音や長母音などの音韻的対立は保持される。また、hy:ʔ²「大きい」が表層で短母音になるのは、声調と母音長の分布に制約があり声調/5/が短母音としか共起しないためである。

1-6 カナダではフランス語が話されている。(モノ主語受身、恒常的。動作主が問題にならない場合)

mo²'hu:³ 'ʔlɔʔ⁴ 'da¹ 'hu:³ sa³'no:⁴¹

mo²hu:³(⁵) ʔ=ʔlɔʔ² da² hu:³⁵ sa²no:⁴¹
 ヨベゴ DS=IPFV:話す:3 人 言葉 サポテク

「(隣村の) ヨベゴでは人がサポテク語を話す」

‘en Yovego la gente habla zapoteco’

解説：チナンテク語オスマシン方言の人称動詞に対応する非人称動詞があるかどうかは語彙によって異なり、「話す」の非人称動詞「話される」は存在しない。

hu:³⁵「言葉」にある声調/35/は、声調/5/を次の強勢音節に渡すと/4/として実現するという特徴があるが、この例ではダウンステップにより/3/として実現する。sa²no:⁴¹「サポテク (民族名)」の最終音節は浮遊声調の結合により/51/となるはずだが、ダウンステップにより/41/として実現する。

次末音節が/3/として実現するのは、声調引き上げの規則による。声調引き上げは、強勢のある/4/か/5/の間に低めの声調である/1/か/2/が起こるとき、一旦下がって上がる声調連続を避けるため、中間の声調を/4/に引き上げる声調規則である。(1-6)では、さらにダウンステップが適用されて/3/として実現する。

1-7 財布が (A に) 盗まれた。(モノ主語受身、モノ主語の背後に被影響者が想定される)

ma²'ʔi:²¹ lo²mteil³ piʔ³ kijʔ³, ma²'hme:³ da²'ʔɔ:¹

ma²-ʔi:²¹ ʔ=lo:²+mo²teil³+piʔ⁴ kiʔ⁴=j %ma²-hme:³ da²+ʔɔ:¹
 PRF-P:盗まれる DS=皮+バッグ+小さい GEN/DAT3=3AN PRF-P:する:3 人+泥棒

「彼 (女) のバッグが盗まれた。やったのは泥棒だ」

‘su bolso fue robado, lo hizo el ratero’

1-8 壁に絵が掛けられている。(モノ主語受身、結果状態の叙述)

na²'ʔi:³ 'kʷa:³dro³ doʔ² na²'ʔja:ʔ³¹

na²-ʔi:³ kʷa:³dro³ doʔ² na²-ʔja:ʔ³¹
 STAT-ぶら下がっている 絵 上に CLF-壁

「壁に絵が掛かっている」

‘el cuadro está colgado en la pared’

解説：接頭辞 na²-は状態述語の一部に現れ、語根が動作動詞の場合とそうでない場合がある。語根が動作動詞の場合、結果状態を表す。

1-9-i AはBに／から愛されている。(感情述語の受身、特に動作主のマーカ―に注目)

'ʔnæ:³ hwer⁵te¹ i¹'be:² ki³ la¹hõ:²¹

ʔnæ:³ hwer⁵te¹ *ʔja²+be:³ ki³ la¹hõ:²¹
 好かれる ととも DS=女+イサベル GEN/DAT3 全て:AN

「イサベルは皆からとても好かれている」

'Isabel es muy querida por todos'

1-9-ii AはBに／から愛されている。(感情述語の受身、特に動作主のマーカ―に注目)

'ʔnæ:⁴¹ 'da¹ hwer⁴te¹ i¹'be:²

ʔnæ:⁴¹ *da² hwer⁵te¹ ʔja²+be:³
 好く:3=LG DS=人 ととも 女+イサベル

「人はイサベルをととも好く」

'la gente quiere a Isabel'

解説：他動詞「好く」は(1-9-i)にあるとおりに対応する自動詞「好かれる」をもつが、他動詞を使う(1-9-ii)のほうが好まれる。

ʔja²be:³「イサベル」の第1音節は非最終音節(=非強勢音節)にあることにより声門閉鎖を失い、母音削除によって/a/を失い、/j/の母音化によってi²be:³となる。

1-10 AはBに／から「...」と言われた。(伝達動詞の受身、特に動作主のマーカ―に注目)

'teũ:²⁴ ma⁴'si³tei²'be:³ e²...

teũ:²⁴ ma²-si³tei:²+be:³ e²
 シュン PRF-P:言う:3 子+ベト NMLZ

「シュンはベトに...と言った」

'Shun le dijo a Beto que...'

1-10-a AさんはBさんに呼ばれて、今Bさんの部屋に行っています。

'tei:²be:³ ga²'tõ:⁴¹ ki³ 'teũ:¹³ e²hã:¹ teũ:²⁴ je:³ 'kwa:²rto² kij³

tei:²+be:³ ga²-tõ:⁴¹ *ki³ teũ:²⁴ %e²hã:¹ teũ:²⁴ je:³
 *kwa:³rto³ ki³=j

子+ベト PST-P:呼ぶ:3=LG DS=GEN/DAT3 シュン それで シュン PST:行ってくる:3
 DS=部屋 GEN/DAT3=3AN

「ベトはシュンを呼び、シュンは彼の部屋に行った」

'Beto le llamó a Shun y Shun fue a su cuarto'

解説：移動動詞のアスペクト標示はその他の動詞と違う振る舞いを見せる。(2-1)など参照。

1-10-b BさんがAさんを読んで、Aさんは今Bさんの部屋に行っています。

解説：チナンテク語オスマシン方言は直接受身を欠き、主題の継続のために情報構造の操作をするということはない。よって、(1-10-a)と(1-10-b)は区別できない。

調査票 2 (第 15 号「アスペクト」)

2-1-i ~さん (固有名詞) は/あの人 は もう 来た。

ma²hã:ʔ³ mi³ge:¹³

ma²hã:ʔ³ mi¹ge:¹³

PRF-P:拠点に来る:3 ミゲル

「ミゲルはもう来た/来ている」

‘Miguel ya vino’

2-1-ii ~さん (固有名詞) は/あの人 は もう 来た。

hãʔ⁴ mi¹ge:¹³

hãʔ⁴ mi¹ge:¹³

PST:拠点に来る:3 ミゲル

「ミゲルはもう来た」

‘Miguel ya vino’

解説：チナンテク語オスマシン方言には完了形（接頭辞 ma²-を伴うもの）と過去形（移動動詞以外で接頭辞 ga²-を伴うもの）があり、移動動詞以外では完了形と過去形が同じ語幹に別の接頭辞をつけることで区別されるが、移動動詞でのみ語幹交替によってさらに区別される。主節においては、完了形は参照時まで影響が及ぶ事象のほか、近過去にたいして一般に使われる。従属節において接頭辞 ga²-を伴う形は必ずしも過去を示さないの、過去形というのは不適切かもしれないが、暫定的にそう呼んでおく。

なお、チナンテク語オスマシン方言の単純直示移動動詞は 4 系列あり、「行く」「来る」（話者の現在位置へ近づくか、そこから遠ざかるか）のほか、移動する人が自らの出身地や自宅、あるいは学校など習慣的に行く場所を目的地とするかしないかによって区別される。目的地を指定する動詞が形態論的に有標で、鼻母音ときしみ声を持つ。この 4 つに加えて、「行って帰ってくる」を表す動詞がある。チナンテク語の移動動詞一般については Westley & Merrifield (1990)も参照のこと。例文(2-1)の「来る」は「話者のいる出身地・自宅に移動する」であるため、話者は出身地ないし自宅にいて、話者とミゲルは同郷ないし同居家族であることが示唆される。形態素訳では「拠点に行く」「拠点に来る」と訳す。

(2-1-i)の 3 音節目では、/1/を置き換えるように前音節の/3/が拡張している。基底形/3/の声調はダウンステップの有無に応じて[3]ないし[2]として実現するが、この声調は次の規則に従って基底ないしダウンステップによって生じた後続の/1/を置き換える：(i)一部借用語の/3/は指示詞には拡張しない；(ii)/1/をもつ指示詞がある場合、長母音なら下降調/31/ないし/21/を作り、短母音ならば母音を延長して下降調/31/ないし/21/を作り、それ以降拡張しない；(iii)指示詞に遮られない/1/連続をもつ最後の音節が非文末ならば、/3/や/2/に置き換わる；(iv)指示詞に遮られない/1/連続をもつ最後の音節が文末で、長母音ならば、下降調/31/ないし/21/となる；(v)指示詞に遮られない/1/連続をもつ最後の母音が文末で、短母音の場合、拡張しない。(i)における借用語の/3/がどのような語の場合拡張しないのかは調査中である。

2-2 ~さん (固有名詞) は/あの人 は もう 来ている。

解説：(2-1-i)と同様。過去形は使えない。

2-3 ～さん（固有名詞）は／あの人はまだ来ていない。

sa²ma²'hã:ʔ³ i³'be:²

sa²-ma²-hã:ʔ³ *=²ʔja²+be:³

NEG-PRF-拠点に来る:3 DS=女+イサベル

「イサベルはまだ来ていない」

'Isabel no ha venido todavía'

解説：ʔja²be:³「イサベル」の1音節目の声調は、ダウンステップにより/1/となる。しかし、基底形の声調/3/が後続の声調/1/にたいし拡張するので、/3/として実現する。

2-4 ～さん（固有名詞）は／あの人はまだ来ない。

tei²'tea:² i³'hãʔ³ i¹'be:²

tei²-tea:² *=⁴i⁴ hãʔ⁴ ʔja²+be:³

NEG:EXT-EXT DS=NMLZ:AN PST:拠点に来る:3 女+イサベル

「イサベルはまだ来ない」

'Isabel no viene todavía'

解説：チナンテク語オスマシン方言には他方言と共通する焦点標識=ba³のほか、名詞化標識 e² ~ i²に由来し声調の異なる e⁴ ~ i⁴という形があり、この方言に特徴的である。関係化された述語と同様に人称・数の後接語を欠き、有生性による交替を起こす。過去形の肯定形では(2-5-i)のように「まさに」という含意を持つ。

2-5-i ～さん（固有名詞）は／あの人はもう（すぐ）来る。

i⁴ mi¹'ge:¹³ 'hãʔ³

i⁴ mi¹'ge:¹³ *=⁴hãʔ⁴

NMLZ:AN ミゲル DS=PST:拠点に来る:3

「ミゲルはもう来る」

'Miguel ya viene'

2-5-ii ～さん（固有名詞）は／あの人はもう（すぐ）来る。

'ti:⁴ 'hãʔ³ mi¹'ge:¹³

ti:⁴ *=⁴hãʔ⁴ mi¹'ge:¹³

ほぼ DS=PST:拠点に来る:3 ミゲル

「ミゲルはもう来る」

'Miguel ya viene'

2-6 （あ！）～さんが来た！ [その人が来るのに気づいた場面での発話]

'hãʔ⁴ mi¹'ge:¹³

hãʔ⁴ mi¹'ge:¹³

PST:拠点に来る:3 ミゲル

「ミゲルが来た」

'¡vino Miguel!'

2-7 昨日～さんが来たよ。

'dzo:² 'hã?³ mi¹'ge:¹³

dzo:² †=hã?⁴ mi¹'ge:¹³

昨日 DS=PST:拠点に来る:3 ミゲル

「昨日ミゲルが来た」

'ayer vino Miguel'

2-8 昨日～さんは来なかったよ。

sa²'hã?⁴ mi¹'ge:¹³ 'dzo:¹

sa²-hã?⁴ mi¹'ge:¹³ †dzo:²

NEG-PST:拠点に来る:3 ミゲル DS=昨日

「昨日ミゲルは来なかった」

'ayer no vino Miguel'

2-9 (私は) あのリンゴをもう食べた。

ma²'kun?⁵ mi²⁴'msa:n² na²¹

ma²-ku?⁵=n †=mi:²⁴+man²sa:n³ na¹

PRF-P:食べる:1S=1SG/IN DS=玉+りんご その

「私はりんごをもう食べた」

'ya comí esa manzana'

解説：チナンテク語オスマシン方言は以下 4 系統の指示詞を持つ：la¹（話者の近く），na¹（聞き手の近く），jo³（両者から遠い），hã:²?e³（発話場面にない場合；無生／有生の補充法を起こす）。(2-9)では声調/3が後続の/1/に拡張するが、単音節語では/1/を保って下降調を作る。下降調は長母音にのみ表れるため、母音延長が起きる。

2-10 私はあのリンゴをまだ食べていない。／私はあのリンゴをまだ食べない。

sa²ma²'kun?⁵ mi²⁴'msa:n³ na:³¹

sa²-ma²-ku?⁵=n †=mi:²⁴+man²sa:n³ na¹

NEG-PRF-P:食べる:1S=1SG/IN DS=玉+りんご その

「私はそのりんごをもう食べた」

'ya comí la manzana'

2-11 あの人は今（ちょうど）そのリンゴを食べています／食べているところです。

'ku:² mi¹'ge:¹³ mi²⁴'m'sa:n³ na:³¹

ku:² mi¹'ge:¹³ mi:²⁴+man²sa:n³ na¹

IPFV:食べる:3 ミゲル 玉+りんご その

「ミゲルはそのりんごを食べている」

'Miguel esa manzana'

2-12 窓が開いている／窓が開いていた。

na²'na:³ o³t'ki:⁴¹

na²-na:³ o:³+ta²ki:⁴¹

STAT-IPFV:開く 口+窓?

「窓が開いている／窓が開いていた」

'la ventana está abierta / la ventana estaba abierta'

2-13 私は毎朝新聞を読む／読んでいる。

'ʔə:n²¹ pe²'rjo³di³ko³ la¹hə:²¹ 'ti:^{ʔ2}

ʔə:²¹=n pe²'rjo³di³ko³ †=la¹hə:²¹ ti:^{ʔ3}
IPFV:読む:1S=1SG/IN 新聞 DS=全て 朝に

「私は毎朝新聞を読む」

'leo periódicos todas las mañanas'

2-14 あなたは（あなたの）お母さんに似ている。

'lā:^{ʔ4} la¹ 'lā:³ 'mkĩã:^{ʔ13}

lā:⁴=ʔ †=la¹ lā:⁴ ma:¹³+kĩã:^{ʔ4}
COP:AN=2SG DS=～のよう COP:AN 母+GEN/DAT2SG:AN

'eres como es tu mamá'

解説：チナンテク語オスマシン方言では状態動詞と動作動詞との間に語根レベルの区別があり、一方から他方を得るためには派生ないし補充法を用いる。状態述語には内部屈折によるアスペクト・モードの区別がなく、過去習慣 ma³-など少数の時制接辞が使われうるのみである。

上昇調の遅延実現という声調規則がある。ma:¹³+kĩã:^{ʔ4}「あなたのお母さん」における/13.4/はダウンステップにより/13.3/となるはずだが、上昇調の遅延実現によって/1.13/となる。さらに、この語では語根と所有代名詞が複合して後部に強勢があり、非強勢音節の母音削除によって第2音節の/13/のみが実現する。上昇調の遅延実現は(3-18)において基底の/24.4/が表層で/2.24/として実現したり、(7-2)において/2.4.4/がダウンステップを経て/1.1.13/として実現する例にも見られる。

2-15 私はその頃毎日学校に通っていた。

mi²'hā:⁵¹ ma³'dan^{ʔ2} 'skw'el² la¹hə:²¹ 'hmi:²

mi²'hā:⁵¹ ma³-dã^{ʔ2}=n †=sa²kw'el³ la¹hə:²¹ hmi:³

当時 PSTHAB-IPFV:拠点に行く:1S=1SG/IN DS=学校 全て 日

「当時私は毎日学校に行っていた」

'en aquel entonces yo iba a la escuela todos los días'

解説：過去習慣接頭辞 ma³-は動作動詞の未完了語幹ないし状態述語と組み合わせられて過去習慣形を表す。完了接頭辞 ma²-は接頭辞の分節音こそ同じだが、声調が異なるほか、完結語幹と組み合わせられるという点によって区別される。

2-16 私は～に（大きな街の名前など）行ったことがある。

ma²'jen⁴ to²'ki⁰²

ma²-je⁴=n †=to³'ki⁰³

PRF-P:行ってくる:1S=1SG/IN DS=東京

「私は東京に行ったことがある」

'he ido a Tokio'

2-17 やつとバスは走り出した／走り始めた。

a¹sta¹ 'hã:¹ga² ga²'lø:³ 'ŋø:³ pa¹'sa:²he²

a¹sta¹ hã:²ga² ga²-lø:³ ŋø³=:¹ †=pa²sa:³he³

～になって あと PST-P:始まる IPFV:歩く=LG DS=バス

「やつとバスが走り出した」

'finalmente empezó a correr el autobús'

2-18 昨日彼女はずっと寝ていた。

la¹'tã:³ 'hmi:³ 'dzo:² ga¹'g^wi:² i²'jo²

la¹tã:³ hmi:³ dzo:² †=ga²-g^wi:³ i²+jo³

ずっと 日 昨日 DS=PST-P:眠る:3 NMLZ:AN+あの

「昨日じゅうずっとあの人は寝ていた」

'ella durmió todo el día de ayer'

2-19 私はそれをちょっと食べてみた。

ga²'kun?⁵ kō²j'pi?⁴ e²'na¹

ga²-ku?⁵=n kō:²+ja²-pi?⁴ e²+na¹

PST-P:食べる:1S=1SG/IN 一+CLF-小さい NMLZ+それ

「それを少し食べた」

'probé un poco de eso'

2-20 あの人はそれ（ら）をみんなに分け与えた。

i²jo:³ ga¹'k^wə?³ la¹'hō:²

i²+jo³=:¹ †=ga²-k^wə?⁴ la¹'hō:²

NMLZ:AN+あれ=FOC DS=PST-P:～に与える:3 全て:AN

「彼は皆に分け与えた」

'él se lo repartió a todos'

解説：「～に与える」という動詞は(9-12)にもあるが、k^wa:¹³「与える」という動詞をきしみ声に変えて母音の音色を変えることで得られる。母音をきしみ声に変えることで受益者や被害者がいることを表す動詞のペアは20-30程度あるとみられる。

2-21-i さあ、(私たちは) 行くよ！

ma:n¹³

ma:¹³=n

EXH:行く=1SG/IN

「行こう」

‘vamos / vámonos (inclusivo)’

2-21-ii さあ、(私たちは) 行くよ！

ma²nø:n²⁴

ma²-nø:²⁴⁽⁵⁾=n

EXH-POT:行く:1P=1SG/IN

「行こう」

‘vamos / vámonos (inclusivo)’

2-21-iii さあ、(私たちは) 行くよ！

da²'nø:²⁴ 'hnæ?³

da²-nø:²⁴⁽⁵⁾ †=hnæ?³

IPFV/POT-POT:行く:1P DS=PROLEX

「行くよ (除外形)」

‘vamos / nos vamos (exclusivo)’

解説：チナンテク語オスマシン方言には包括形・除外形の区別があり、(2-21-i, ii)は包括形、(2-21-iii)は除外形である。

チナンテク語では移動動詞とそれ以外でアスペクト・モード標示の接頭辞が異なることがよくある。オスマシン方言の勧誘表現では、一般の動詞は、(3-8, 3-25, 9-7, 9-15)にあるように希求接頭辞 wa²-~wa³-を用いるが、移動動詞は、(2-21-i)にあるように特別な勧誘形をもちいるか、(2-21-ii)にあるようにおそらくこれを元にした勧誘接頭辞を伴った未然語幹を用いて勧誘形を作る。(2-22-iii)の 1 人称複数除外形は勧誘形ではない。(2-22-iii)にあるように、移動動詞と非人称動詞の一部には未完了形・未然形に共通の接頭辞 da²-が用いられ、この状況で使われるのは未然語幹である。

2-22 地球は太陽の周りを回っている。

'ʔwa:⁴¹ da¹'hẽ:³ la¹'ku:²la¹'hĩ:³ wa¹'ʔjo:³¹

ʔwa⁴=:¹ †=da²-hẽ:⁴ la¹'ku:³la¹'hĩ:⁴ wa²-ʔjo:⁴¹

地=LG DS=IPFV/POT-IPFV:回る まわり CLF-太陽

「地球は太陽のまわりを回る」

‘la tierra gira alrededor del sol’

2-23 あの木は今にも倒れそうだ。

na²'ʔma:⁴¹ na¹ 'ti:³ 'tø?¹

na²-ʔma:⁴¹ na¹ †=ti:⁴ tø?²

CLF-木 その DS=ほぼ POT:倒れる

「その木はまさに倒れそうだ」

‘ese árbol está a punto de caerse’

2-24 (私は) あやうく転ぶところだった。

'mi:ʔ²ga³ sa¹ma¹'tānʔ²

'mi:ʔ²=ga³ ʰ=sa²-ma²-tāʔ³=n

少し=もっと DS=NEG-PRF-P:倒れる=1SG/IN

「私はもう少しで倒れるところだった」

‘por poco me caigo’

2-25 明日客が来るので、パンを買っておく。

'lan¹³ i²'ji:ʔ¹³ kiʔ⁴ 'ʔø⁴, 'hæ:²¹ 'hã:² 'da² kin³¹

la¹³=n ja²-ji:ʔ¹³ kiʔ⁴ ʔø⁴ hæ:²¹ hã:² da² kin³¹

POT:買う:1S=1SG/IN CLF-パン GEN/DAT3 明日 POT:来る:3 一:AN 人 GEN/DAT1SG

「私は明日のパンを買う。私に人が来る」

‘compraré el pan de mañana, va a venir gente a mí’

2-26 (私は) ～に (街とか市場とか) 行ったとき、この袋を買った。

ga²lan⁴ sa²'tu:ʔ³¹ la¹ hmi² 'je:n² ma¹'lo:⁴¹

ga²-la⁴=n sa²-tu:ʔ³¹ la¹ ʰ=hmi³ je:³(⁵)=n ma²lo:¹³

PST-P:買う:1S=1SG/IN CLF-袋 これ DS=～の時 PST:行ってくる:1S=1SG/IN トウステペク

「トウステペク (地名) に行った時この袋を買った」

‘compré esta bolsa cuando fui a Tuxtepec’

解説：例文最終音節の/41/は、準最終音節を飛び越して起こった浮遊声調/5/が最終音節に結合することによって/51/となり、ダウンステップによって/41/として実現する。

2-27 (私は) ～に (街とか市場とか) 行く時／行く前に、この袋を買った。

'ʔnø:⁴¹ ga³ ma²'nin⁵¹ ma²'lo:³¹ ga¹lan³ sa¹'tu:ʔ³¹ la¹

ʔnø:⁴¹=ga³ ma²-ni¹³=n ʰ=ma²lo:¹³ ga²-la⁴=n sa²-tu:ʔ³¹ la¹

欲する=もっと PFV-POT:行く:1S=1SG/IN DS=トウステペク PST-買う:1S=1SG/IN CLF-袋 これ

「トウステペク (地名) に行く前にこの袋を買った」

‘compré esta bolsa antes de ir a Tuxtepec’

解説：語彙的な声調/13/には、ダウンステップの直後ないしダウンステップと任意の数の/1/の後に現れると、/31/と交替するという規則があり、複数語を跨いで起こることもある。(3-6, 5-2, 5-3, 5-8, 5-28-b)などにも類例が観察される。これが起こっていない例もあるようだが、どの環境で起こらないのかは調査不足である。なお、(2-27)における ma²lo:¹³「トウステペク」の第2音節は、2つ目のダウンステップが直後の声調/1/を飛び越して声調/13/を見つけることで適用されている。このように、非強勢音節の低い声調は声調規則において無視される。

2-28 (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。

'hnæ³ ma'man⁴ i'jo:²¹ ga¹ la³ sa¹ tu:ʔ³¹ la¹ he² ʔmo:ʔ²

hnæ³⁽⁵⁾ +ma³-ma²¹=n ʔ+jo³=¹ ga²-la⁴ sa²-tu:ʔ³¹ la¹ he³+ʔmo:ʔ³

PRO1SG DS=PSTHAB-知る:1S=1SG/IN NMLZ:AN+あれ=LG PST-P:買う:3 CLF-袋 これ ~の所+市場

「私は彼が市場でこのふくろを買ったのを知っていた」

'yo sabía que él había comprado esta bolsa en el mercado'

調査票3 (第16号「モダリティ」)

3-1 (その仕事が終わったら) もう帰ってもいいですよ。

'le³ g^wã^{ʔ5} 'kɛ^{ʔ3} ka² mla:³¹ 'ta:² kɛ^{ʔ3}

le³⁽⁵⁾ g^wã:²=ʔ +kɛ^{ʔ4} ka³ma²-la⁴=:¹ ta:³ kɛ^{ʔ4}

POT:なる POT:拠点に行く:2=2SG DS=GEN/DAT2SG ~次第-P:なる=LG 仕事 GEN/DAT2SG

「あなたの仕事が終わる次第あなたはあなたの家に帰っていい」

'puedes irte en cuanto se acabe tu trabajo'

解説：チナンテク語の所有代名詞は単独で使われ強勢を伴って「~の家」を意味する。(3-1)の最初に現れる kɛ^{ʔ4}は「あなたの家」を指し、次に現れる kɛ^{ʔ4}は「あなたの」を示す。

3-2-i (腐っているから、あなたは) それを食べてはいけない/それを食べるな。

sa² le³ 'ku^{ʔ5} e² na¹

sa²-le³ ku^{ʔ5}=ʔ e²+na¹

NEG-POT:なる POT:食べる:2=2SG NMLZ+その

「それを食べてはいけない」

'no puedes comer eso'

3-2-ii (腐っているから、あなたは) それを食べてはいけない/それを食べるな。

ta¹ 'ku:ʔ⁴ e² na¹

ta¹-ku:ʔ⁴ e²+na¹

NEG:IMP-IMP:食べる NMLZ+その

「それを食べるな」

'no comas eso'

解説：語用論的には(3-2-i)の可能述語の否定と未然語幹による「食べてはいけない」と(3-2-ii)の禁止接頭辞と命令語幹による禁止形「食べるな」が同じような役割を果たすことができる。

3-3-i (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない。

hme:²¹ 'bi:⁴ da¹ nøn² 'hnæn⁴¹

hme:²¹ bi:⁴ +da²-nø:³⁽⁵⁾=n hnæn¹³

IPFV:する 義務 DS=IPFV/POT-POT:拠点に行く:1P=1SG/IN GEN/DAT1IN

「私たちは私たちの家に帰らなければならない」

‘tenemos que regresar a nuestra casa’

3-3-ii (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない。

hme:²¹ 'bi:⁴ da¹' nø:² hnæ?² 'kiæ³ hnæ:¹³

hme:²¹ bi:⁴ *da²-nø:³ hnæ?³ kiæ⁴ hnæ:¹³
IPFV:する 義務 DS=IPFV/POT-POT:拠点に行く:1P PRO1EX GEN/DAT1EX

「私たちは私たちの家に帰らなければならない」

‘tenemos que regresar a nuestra casa’

3-4-i (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ。

e²'la:²⁴ sa¹'kã:¹³ ?ma¹'?i:¹³ 'go?³

e²'la:²⁴ *sa²-kã:²⁴? ?ma²+?i:²⁴ go⁴=?
なぜ DS=NEG-POT:持つ:2=2SG 木+陰 POT:行く:2=2SG

「なぜ行くときに傘を持っていかないのか」

‘¿por qué no llevas paraguas al ir?’

3-4-ii (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ。

'dzu:⁴¹ hwa² 'kã:¹³ ?ma¹'?i:¹³ he² 'go?³

dzu⁴=:¹ *hwa³ kã:²⁴? ?ma²+?i:²⁴ he³ go⁴=?
良い=LG DS=IRR1 POT:持つ:2=2SG 木+陰 ~の所 POT:行く:2=2SG

「あなたの行くところに傘を持っていったほうがいい」

‘es mejor que lleves paraguas donde vayas’

解説：語用論的には(3-4i)のほうが普通だが、(3-4ii)のように訳すこともできる。

3-5 歳をとったら、子供の言うことを聞くべきだ／聞くものだ。

ka³ma²'giũ:¹ da¹, hme:²¹ 'bi:³¹ 'nu:^{j3} e:¹ na¹ 'hæ?² 'hõ:^{j2}

ka³ma²-giũ:¹ *da² hme:²¹ bi:⁴=¹ nu:⁴=^j e²+e² na¹ hæ?³ hõ:³=^j
~次第-老いた DS=人 IPFV:する 義務=LG POT:聞く:3=3AN 何+NMLZ そこ IPFV:言う 子=3AN

「人は歳をとったら子が何を言うか聞くべきだ」

‘hay que escuchar lo que dicen los hijos cuando uno envejece’

3-6 お腹が空いたので、(私は)何か食べたい。

'k'ion?¹ wa²'?e:²⁴, ?non⁴ 'ku:n?³¹ 'kõ:¹ e¹ 'ku:n?³¹

k'õ?¹=n wa²-?e:²⁴ ?no⁴=n *ku:¹³=n kõ:²
*=e² ku:¹³=n

空腹だ:¹S=1SG/IN CLF-トルティージ 欲す:¹S=1SG/IN DS=POT:食べる:¹S=1SG/IN 一
DS=NMLZ POT:食べる:¹S=1SG/IN

「お腹が空いた。なにか食べたい」

‘tengo hambre, quiero comer algo’

解説：「私は空腹だ」は単独では使われない状態述語 *kʷonʔ¹* と主食の *wa²ʔe:²⁴* 「トルティージャ」（熟したトウモロコシに石灰を入れて茹でて挽いた生地をのばして焼く薄いパンのようなもの）とが複雑述語を作ることによって表される。

不定名詞「何か」「誰か」は名詞化した述語を繰り返すことによって同族主語・同族目的語を作って脱焦点化することによって表される。(3-6)では直訳すると「食べるものを食べたい」となる。同様の構文は(9-14, 9-15, 9-16, 9-17)にも観察される。

2 度目に起こる *ku:ʔ¹³=n* 「私は食べるだろう」は、それ以上ダウンステップが観察されないにもかかわらず、/13/と/31/が交替する。ダウンステップが一度しか起こらないのに対し、ダウンステップ環境で起こるこの声調交替は2度以上観察される。本稿ではこのように観察できる場合にのみ2度目以降のダウンステップを表示する。

3-7 私が持ちましょう。

ʰnæ³ k̄ā:n³¹
hnæ³ ʰ=k̄ā:¹³=n
 PRO1SG DS=POT:持つ:1S=1SG/IN
 「私が持とう」
 ‘yo lo cargaré’

3-8 じゃあ、一緒に昼ご飯を食べましょう。

ne:³ h̄ā:¹, wa² ki:nʔ³ wa² ʔe:²⁴
ne:³ h̄ā:¹ wa²-ki:ʔ³=n wa² ʔe:²⁴
 じゃあ OPT-POT:食べる:1P=1SG/IN トルティージャ
 「じゃあ食べましょう」
 ‘vamos (incl.) a comer entonces’

解説：「私たちはごはんを食べる」ないし「食事をする」という述語は、*ki:nʔ³* 「私たちは食べる」と主食の *wa²ʔe:²⁴* 「トルティージャ」を組み合わされて表現される。これは、近隣のサポテク語やポポロカ語などにもみられる。「空腹だ」を表す複雑述語の使われる(3-6)も参照のこと。

3-9 一緒に昼ご飯を食べませんか？

tei³ ki:nʔ² wa¹ ʔe:¹³ ko¹ h̄õʔ²
tei³ ʰ=ki:ʔ³=n wa² ʔe:²⁴ ko¹ h̄õʔ³
 Q DS=POT:食べる:1P=1SG/IN トルティージャ 一緒に
 「いっしょに食べませんか」
 ‘¿vamos (incl.) a comer juntos?’

3-10 明日、良い天気になるといいなあ。／明日は良い天気になってほしいなあ。

ʰdzu:⁴¹ hwa² ʔjo:²¹ ʔø³
dzu⁴=:¹ ʰ=hwa³ ʔjo:² ʔø⁴
 良い=LG DS=IRR1 晴れている 明日
 「明日天気が良ければいいな」
 ‘ojalá que haga buen tiempo mañana’

3-11 (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい。

i²'kã:⁵¹ga³hy:ʔ³¹

i²'kã:⁵¹=ga³hy:ʔ³¹

IMP:持ってくる=すぐに

「すぐに持ってこい」

'tráemelo ya'

3-12 そのペンをちょっと貸していただけませんか？

tei³ sa¹'le² mi¹'ʔæʔ³ hnæ² 'ta:²ga²hy:ʔ² la²'pjse:r² na:²¹

tei ³	↑=sa ² -le ³	mi ² ʔæʔ ⁴ -ʔ	hnæ ³	ta: ³ ga ² hy:ʔ ¹	la ² pi ² 'se:r ³	na ¹
Q	DS=NEG-POT:なる	POT:貸す:2=2SG	PRO1SG	少しだけ	ペン	それ

「そのペンをちょっと貸していただけませんか」

'¿no podrás prestarme tantito ese lapicero?'

3-13 あの人は中国語が読めます。／あの人は中国語を読むことができます。

'da:² na¹ 'liʔ² 'ʔə³ hu²'hmi:²

da²=:na¹ ↑=liʔ³ ʔə⁴ hu³'hmi:³

人=それ DS=知る:3 POT:読む:3 チナンテク語

「その人はチナンテク語が読める」

'esa persona sabe leer en chinanteco'

解説：教育言語はスペイン語のみなので、チナンテク語の読み書きができる人は少ない。

3-14 明かりが暗くて、ここに何が書いてあるのか、読めない。

sa²'hnæ:³¹ e¹ 'hæʔ² he²la:²¹, 'ʔwã:⁴ hwer⁵te¹ wa²'he:⁴¹ la¹

sa ² -hnæ: ³ = ¹	↑=e ²	hæʔ ³	he ³ +la ¹ %	ʔwã: ⁴	hwer ⁵ te ¹	wa ² -he: ⁴¹	la ¹
NEG-見える	DS=NMLZ	IPFV:言う:3	～の所+これ	弱い	とても	CLF-光	これ

「ここで何を言っているのか見えない、この光はとても暗い」

'no se ve lo que dice aquí, la luz es muy tenue'

3-15 (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ／もう着いたに違いない。

i²ʔe³ ma¹'i¹'næ:j³ 'ʔo:r² la:²¹

i²+ʔe³ ↑=ma²-i²næ:⁴=j ʔo:³ra³ la¹

NMLZ:AN+それ DS=PRF-P:着く:PL=3QN 時 この

「彼らは今頃もう着いているはずだ」

'ellos ya han de haber llegado a estas horas'

3-16 (あの人は) 明日はたぶん来ないだろう。

go:²⁴ sa⁴'hæj⁵ 'ʔø³

go:²⁴⁽⁵⁾=sa²-hæ:²¹=j ↑=ʔø⁴

たぶん=NEG-POT:来る:3=3AN DS=明日

「たぶん明日は来ないだろう」

‘probablemente no vendrá mañana’

解説：浮遊声調(5)は次の語の最終音節に結合し、その前の音節は/24.2.5/のように比較的高い声調の間に低い声調が来ることを避けるために/4/に引き上げられている。浮遊声調の結合が非強勢音節を無視してその先に適用される例である。

3-17 彼らはまだ来ないなんて、きっと途中で車が壊れたんじゃないか。

go:²⁴ ma⁴ ʔē:⁴¹ 'ka:r² kij^{ʔ3}, e¹hã:¹ sa¹ma¹i¹næ:^{j3}

go:²⁴=ma²-ʔē⁴=:¹ †=ka:r³ ki^{ʔ4}=j e²hã:¹ sa²-ma²-i²næ:⁴=j

たぶん=PRF-P:壊れる DS=車 GEN/DAT:3=3AN それで NEG-PRF-P:来る:PL=3AN

「たぶん車が壊れたので彼らはまだ来ていない」

‘tal vez se haya descompuesto su carro, por eso no han venido’

3-18 (昼間だからあの人は家に) さあ、いるかもしれないし、いないかもしれない。

sa²'man²¹, go:² 'gɛj²⁴ ʔo¹ sa¹'gɛj³

sa²-ma²¹=n go:²⁴=gɛj⁴=j †=ʔo² sa²-gɛj⁴=j

NEG-知る:1S=1SG/IN たぶん=座っている:3=3AN DS=あるいは NEG-座っている:3=3AN

「さあ、いるかもしれないしいないかもしれない」

‘no sé, quizás esté, quizá no’

解説：選言的接続詞「あるいは」は、スペイン語からの借用語ʔo²によって表され、ダウンステップを伴う。

3-19 (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ。

go:²⁴ 'ʔæ:³ wa¹'dzi:² kɛj^{ʔ3}

go:^{24(5)}}=ʔæ:³ †=wa²-dzi:³ kɛj^{ʔ4}

たぶん=中にある DS=CLF-熱 GEN/DAT2SG

「どうもあなたは熱があるようだ」

‘parece que tienes fiebre’

3-20 (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ。

ma²'ʔlɔ^{ʔ3} na²'lu:², 'hæ:²¹ wa¹'hma:¹³ 'ʔo³

ma²-ʔlɔ^{ʔ3} na²-lu:² †=hæ:²¹ wa²-hma:²⁴ ʔo⁴

PRF-P:話す:3 CLF-音のする機械 DS=POT:来る CLF-雨 明日

「ラジオで聞いたが、明日は雨が降るらしい」

‘escuché en la radio, va a llover mañana’

3-21 もしお金があったら、あの車を買うんだけどなあ。

hwa³ 'tea:³¹ 'ku:² kin⁴, 'lan¹³ 'ka:r² na:²¹

hwa³ †=tea:² ku:^{3(5)}} kin³¹ la¹³=n ka:r³ na¹

IRR1 DS=EXT 金 GEN/DAT1SG POT:買う:1S=1SG/IN 車 その

「もしお金があったらあの車を買うんだけどなあ」

3-22 もしあなたが教えてくれていなかったら、私はそこにたどり着けなかったでしょう。

hwa³ sa¹ma¹'ʔe:ʔ³¹ hnæ², sa²ma²'dzo:n² he¹'hjo³

hwa³ †=sa²-ma²-ʔe:ʔ³¹=ʔ hnæ³ sa²-ma²-dzo:ʔ³=n he²hjo⁴

IRR1 DS=NEG-PRF-P:教える:2=2SG PRO1SG NEG-PRF-P:着く:1S=1SG/IN あそこ

「もしあなたが教えてくれなかったら私はあそこにたどり着けなかったでしょう」

'si no me hubieras enseñado, no habría llegado ahí'

3-23 (あの人は) 街へ行きたがっている。

'ʔnø:j⁴ 'do:j² go¹³læ:ʔ¹

ʔnø:⁴j †=do:ʔ³=j go:¹³+læ:ʔ¹

欲する:3=3AN DS=POT:行く:3=3AN 故郷+非先住民

「町へ行きたがっている」

'quiere ir a la ciudad'

3-24 僕にもそれを少し飲ませろ。

'kwa:¹³ 'ʔi:n¹³ 'mi:ʔ¹ e¹'jo²

kwa:¹³ †=ʔi:ʔ²⁴=n mi:ʔ² e²+jo³

IMP:与える DS=POT:飲む:1S=1SG/IN 少し NMLZ+あれ

「僕にもそれを少し飲ませろ」

3-25-i これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

wa³'kë:j²

wa³-kë:ʔ²=j

OPT-IPFV:持っていく:3=3AN

「あの人に持っていませろ」

'que lo lleve'

3-25-ii これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

wa²'kã:j²⁴

wa²-kã:ʔ²⁴=j

OPT-POT:持っていく:3=3AN

「あの人に持っていませろ」

'que lo lleve'

解説：希求形は語幹の声調と異化を起こす接頭辞 wa²- ~ wa³-を伴い、未完了語幹(3-25a)と未然語幹(3-25b)のどちらも使うことができる。両者に意味の違いはないように見受けられる。

3-26 そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい。

hã¹ku:ʔ² mi¹³du:s² 'kie:¹ nə²me:s²¹

hã¹-¹ku:ʔ³=? mi:²⁴+du:s³ kie:² nə:³+me:s²

FUTIMP-IPFV:食べる:2=2SG 玉+菓子 横たわる 顔+机

「テーブルの上のお菓子はあとで食べなさい」

‘come el dulce que está sobre la mesa (más tarde)’

解説：遅延命令形は接頭辞 hã¹- を未完了語幹に付加して作られる。

「テーブルの上」は「テーブルの顔」と表現される。「顔」にあたる部分が単独で発話できず、「机」が通常の na³me:s² と異なり類別詞を欠いた形であることから、「テーブルの顔」は音韻的に複合語であることが示唆される。「テーブルの上」がそのほかに前置詞などを用いることなく斜格句ないし副詞的機能を果たしているのが「顔」の文法化によるものなのか、あるいはこの言語に一般にみられる空間・時間表現の統語論的多義性によるものなのかを定かにするには、さらなる分析を要する。

3-27 もっと早く来ればよかった。

hwa³ ma¹ha:n² 'tē:⁴¹

hwa³ ¹=ma²-ha:³(⁵)=n tē:²¹

IRR1 DS=PRF-P:来る:1S=1SG/IN 時間通りに

「もっと早くくればよかった」

‘debí haber venido más temprano’

3-28 あなたも一緒に行ったら（どうですか）？

e²la:²⁴ sa¹go:ʔ¹³ kiã:ʔ² 'hne:²

e²la:²⁴ ¹=sa²-go⁴=? kiã:ʔ³ hne:²

なぜ DS=NEG-POT:行く:2=2SG COM PRO1IN

「あなたも私たちと一緒にいったらどうですか」

‘¿por qué no vas con nosotros?’

解説：チナンテク語オスマシン方言では2人称に対して「私たちと一緒に」という場面で1人称除外形ではなく1人称包括形が使われる。

3-29 オレがそんなこと知るか！

tei³ 'man⁴ e¹na¹

tei³(⁵) ¹=ma²¹=n e²+na¹

Q DS=知る:1S=1SG/IN NMLZ+それ

「私がそんなこと知るか」

‘¿que yo sé eso?’

3-30 これを作った（料理した）のは、お母さんだよ？／いいえ、私が作ったのよ。

e⁴ ga¹ hme:² m'kiæ:ʔ¹³ la¹ læ:² —ha²ʔã⁴, ga²hme:⁴ hnæ:³¹ba² na:²¹

e⁴ *ga²-hme:³ ma:¹³+kiæ:ʔ⁴ la¹ læ:^{3%} ha²ʔã⁴
 ga²-hme:⁴ hnæ³=!⁴ba³ na¹
 NMLZDS=PST-P:する:3 母+GEN/DAT2SG:AN この TAGQ いいえ
 PST-P:する:1S PRO1SG=LG=DS=FOC その

「これを作ったのはあなたのお母さんだよ—いいえ、作ったのは私だ」

‘tu mamá lo hizo, ¿verdad? —no, yo lo hice’

調査票 4（第 17 号「ヴォイスとその周辺」）

4-1-a（風などで）ドアが開いた。【自動詞と他動詞の対立】

kiæ:ʔ³ wa³ dze:² ma² na:² wa² ʔa:ʔ³

kiæ:ʔ³ wa³-dze:² ma²-na:² wa²-ʔa:ʔ³
 COM CLF-風 PRF-P:開く CLF-扉

「風でドアが開いた」

‘se abrió la puerta con el aire’

4-1-b（彼が）ドアを開けた。【自動詞と他動詞の対立】

ga² næ:j³ wa² ʔa:ʔ³

ga²-næ:³=j wa²-ʔa:ʔ³
 PST-P:開ける:3=3AN CLF-扉

「（彼が）ドアを開けた」

‘abrió la puerta’

4-1-c（入り口の）ドアが開けられた。【自動詞と他動詞の対立】

解説：チナンテク語オスマシン方言に直接受身はない。調査票 1 を参照のこと。

4-2 私は（自分の）弟を立たせた。【自動詞からの使役、他動詞からの使役】

ma² hmen⁴ ma¹ no:j¹

ma²-hme:⁴=n *ma²-no:²=j
 PRF-P:する:1S=1SG/IN=LG DS=PRF-P:立つ:3=3AN

「私は彼を立たせた」

‘le hice levantarse’

4-3 私は（自分の）弟に歌を歌わせた。【自動詞からの使役、他動詞からの使役】

ga² hmen⁴ ga¹ ʔæ:j² kō:¹ sũ:¹³

ga²-hme:⁴=n *ga²-ʔæ:³=j kō:² sũ:²⁴
 PST-P:する:1S=1SG/IN=LG DS=PST-P:歌う:3=3AN 一 歌

「私は彼に歌を一つ歌わせた」

‘le hice cantar una canción’

4-4-a (遊びたがっている子供に無理やり) 母は子供をパンを買いに行かせた。 【強制使役と許可使役】

ga²hme:³ 'bi:⁴ 'teo:j²⁴ 'je:j² na²'læj³¹ i¹'ni:ʔ¹³

ga²-hme:³ bi:⁴ teo:²⁴=j ⁺=je:³=j na²-læ⁴¹=j
ja²-ni:ʔ¹³

PST-P:する:3 義務 母:3=3AN DS=PST:行ってくる:3 PST:AND-買う:3=3AN
CLF-パン

「母は子にパンを買いに行かせた」

‘la mamá mandó a su hijo comprar pan’

4-4-b (遊びに行きたがっているのを見て) 母は子供に遊びに行かせた。 【強制使役と許可使役】

ga²'k^waj² 'hwə:²⁴ 'je:² sa¹'gi̯:³¹ ki̯:^{j2} na¹'ko:²

ga²-k^wa²=j hwə:²⁴ ⁺=je:³ sa²-gi̯:⁴¹ ki̯:³=j na²-ko:³

PST-P:与える:3=3AN 許可 DS=PST:行ってくる:3 CLF-子 GEN/DAT3:AN PST:AND-P:遊ぶ:3

「子に遊びに行く許可を与えた」

‘dejó salir a jugar a su hijo’

4-5-a 私は弟に服を着せた。 【他動詞による表現と使役の違い、直接の行為か間接の行為か】

ga²'k^{i̯}:n^{ʔ13} tei¹'õ:n^{ʔ13} sa²'ʔmi^{ʔ2} kij^{ʔ3}

ga²-k^{i̯}:ʔ¹³=n tei:^{ʔ2}+õ:^{ʔ13}=n sa²-ʔmi^{ʔ2} ⁺=ki^{ʔ4}=j

PST-P:着せる:1S=1SG/IN 子+キョウダイ=1SG/IN CLF-服 DS=GEN/DAT:3=3AN

「私は弟に服を着せた」

‘vestí a mi hermano’

4-5-b 私は弟にその服を着させた。 【他動詞による表現と使役の違い、直接の行為か間接の行為か】

ga²hmen⁴¹ 'bi:⁴ ga¹'k^õ:ʔ² tei²'õ:n^{ʔ13} sa¹'k^õ:j²¹

ga²-hme⁴¹=n bi:⁴ ⁺=ga²-k^õ:ʔ³ tei:^{ʔ2}+õ:^{ʔ13}=n sa²-k^õ:³¹=j

PST-P:する:1S=1SG/IN 義務 DS=PST-P:着る 子+キョウダイ=1SG/IN CLF-服:3=3AN

「私は弟に彼の服を着させた」

‘hice vestirse a mi hermano’

解説：(1-2)では非人称動詞について指摘したが、自他交替は子音・母音長・発声の類似から語彙的に関連していることがわかるものの不規則であるということが多い。

4-6 私は弟にその本をあげた。 【(物の) 授受動詞は恩恵の授受においても助動詞的に使えるか】

ga²'k^wən²¹ tei²'õ:n^{ʔ13} mo²'he:⁴¹ kij^{ʔ3}

ga²-k^wə²¹=n tei:^{ʔ2}+õ:^{ʔ13}=n mo²+he:⁴¹ ⁺=ki^{ʔ4}=j

PST-P:あげる:1S=1SG/IN 子+キョウダイ=1SG/IN 葉+紙 DS=GEN/DAT:3=3AN

「私は弟に(その)本をあげた」

‘le di el libro a mi hermano’

4-7-a 私は弟に本を読んであげた。【(物の) 授受動詞は恩恵の授受においても助動詞的に使えるか】

ga²'ʔən⁴ mo⁴'he:⁴¹ la¹ ki^{ʔ3} tei¹'õ:n^{ʔ13}

ga²-ʔə⁴=n mo²+he:⁴¹ la¹ *=⁴ki^{ʔ4} tei:^{ʔ2}+õ:^{ʔ13}=n
 PST-P:読む:1P=1SG/IN 葉+紙 この DS=GEN/DAT3 子+キョウダイ=1SG/IN

「私は弟にこの本を読んだ」

'leí este libro a mi hermano'

4-7-b 兄は私に本を読んでくれた。【(物の) 授受動詞は恩恵の授受においても助動詞的に使えるか】

ga²'ʔə:³ tei:²'õ:n^{ʔ13} 'li:³bro³ la¹ kin²¹

ga²-ʔə:³ tei:^{ʔ2}+õ:^{ʔ13}=n li:³bro³ la¹ *=³kin³¹
 PST-P:読む:3 子+キョウダイ=1SG/IN 本 この DS=GEN/DAT1SG

「兄は私にこの本を読んだ」

'mi hermano me leyó este libro'

4-7-c-i 私は母に髪を切ってもらった。【テモラウ】

ga²'ti:³ 'si:³ mi²'dzen⁴

ga²-ti:³ si:³ mi²-dze⁴=n
 PST-P:剃る:3 ナルシソ CLF-頭:1S=1SG/IN

「ナルシソ (人名) は私の頭を剃った」

'Narciso me rasuró'

4-7-c-ii 私は母に髪を切ってもらった。【テモラウ】

ga²'tin⁴ mi²'dzen⁴ kiã:^{ʔ3} si:³

ga²-ti:³=n mi²-dze⁴=n kiã:^{ʔ3} si:³
 PST-P:剃る:1S=1SG/IN CLF-頭:1S=1SG/IN COM ナルシソ

「私はナルシソ (人名) と私の頭を剃った」

'me rasuré con Narciso'

解説：髪を切る人を主語とする(4-7-c-i)のほうが普通だが、(4-7-c-ii)のように、切られる髪を持ち主を主語にして髪を切る人を具共格でいうことができる。

4-8-a 私は (自分の) 体を洗った。【再帰】

ma²'lon^{ʔ4}

ma²-lo^{ʔ4}=n

PRF-P:体を洗う:1S=1SG/IN

「私は体を洗った」

'me bañé'

4-8-b 私は手を洗った。 【再帰】

ma²'ginʔ⁴ ma²'gon³¹

ma²-giʔ⁴=n ma²-go³¹=n

PRF-P:洗う:1S=1SG/IN CLF-手:1S=1SG/IN

「私は手を洗った」

'me lavé las manos'

4-8-c 彼は手を洗った。 【再帰】

ma²'gijʔ⁴ ma²'gooj²

ma²-giʔ⁴=j ma²-goo²=j

PRF-P:洗う:3=3AN CLF-手:3=3AN

「彼は手を洗った」

'se lavó las manos'

解説：チナンテク語には(6-2-c)にあるように特殊な形の再帰代名詞があるが、(4-8-a)の「体を洗う」は語彙的な動詞があり、(4-8-b, c)の「手」など身体部位は統語的にその他の目的語と同じ振る舞いをみせるため、再帰代名詞が出てこない。

4-9 (自分のために) 私はその本を買った。 【自利態】

ga²'lan⁴ 'li:³bro³ la:³¹ kin²¹

ga²-la⁴=n li:³bro³ la¹ †=kin³¹

PST-P:買う:1S=1SG/IN 本 この DS=GEN/DAT1SG

「私は私にこの本を買った」

'me compré este libro'

4-10 彼らは(／その人たちは)(互いに)殴り合っていた。 【相互】

ga²'k'waj³¹ kiʔ³ 'õ:jʔ¹³

ga²-k'wa³¹=j †=kiʔ⁴ õ:jʔ¹³=j

PST-P:与える:3=3AN DS=GEN/DAT3 キョウダイ=3AN

「彼らは互いに殴り合った」

'ellos se pegaron (entre ellos)'

解説：属与格は述語の格枠組みの一部で、相互は人称・数により屈折するõ:jʔ¹³「キョウダイ」によってあらわされる。親族名称によって相互を表すのはマサテク語やサポテク語などにも見られる。

4-11 その人たちは(みんな一緒に)街へ行った。 【衆動】

na²'næ:j²⁴ ko¹'hõʔ³ na¹'k'wĩ:ʔ³¹

na²'næ:²⁴=j ko¹'hõʔ³ †=na²'k'wĩ:ʔ³¹

PST:行く:PL=3AN 一緒に DS=オアハカ

「その人たちはみんなオアハカ(地名)に行った」

'fueron juntos a Oaxaca'

4-12 その映画は泣ける（その映画を見ると泣いてしまう）。 【自発】

'tũ³ la¹ wa²-hmi:⁴¹ mi²-nən⁴ 'wa:² ga¹'nu:n³ 'sũ:¹³ hã:¹

tũ³ la¹ wa²-hmi:⁴¹ mi²-nə⁴=n *⁺=wa:³ ga²-nu:⁴=n sũ:²⁴
hã:¹

IPFV:落ちる ~さえ CLF-水 CLF-目:1S=1SG/IN DS=COND2 PST-聞く:1S=1SG/IN 曲

その

「その曲を聴くと私の涙が落ちる」

'se me salen lágrimas al escuchar esa canción'

4-13-a 私は卵を割った。 【意志／無意志】

ga²'hø:n¹³ ko²'mi:²⁴ mi⁴'hli:⁴¹

ga²-hø:¹³=n kō:²+mi:²⁴ mi²-hli:⁴¹

PST-P:割る:1S=1SG/IN 一+玉 CLF-卵

「私は卵を一つ割った」

4-13-b (うっかり落として) 私はコップを割った／割ってしまった。 【意志／無意志】

ga²'hø:³ 'kō:² o³'ba:s²

ga²-hø:³ kō:² wa³-ba:s²

PST-P:壊れる 一 CLF-コップ

「コップがひとつ割れた」

解説：チナンテク語オスマシン方言では「割れてしまった」ないしスペイン語 'se le rompió' 「彼（のため）に割れた」のようなコンパクトな表現はできず、he³ 'gi:j³ kia³ wĩ:² ga¹'hø:² 'kō:¹ wa²'wĩ:¹ 「（彼が）食器を洗っていたところ皿が一枚割れた」のような言い方にならざるをえない。

4-14-a きとう私はコーヒーを飲みすぎて（飲みすぎたので）眠れなかった。 【随意の不可能と不随意の不可能】

sa²ga²'la:⁴¹ ma¹'gwi:n¹³ 'ny:¹ ki³ ga¹'?in³ tei¹'mi:² hmi¹'di:²¹

sa²-ga²-la⁴=:¹ *⁺=ma²-gwi:²⁴=n ny:² ki³ ga²-?i:²⁴=n

tei²'mi:² hmi²'di:³¹

NEG-PST-P:なる=LG DS=PRF-P:眠る:1S=1SG/IN 深夜 ~故に PST-P:飲む:1S=1SG/IN

たくさん コーヒー

「コーヒーをたくさん飲んだので昨夜は眠れなかった」

'no pude dormir anoche porque tomé mucho café'

4-14-b きとう私は仕事がたくさんあって（たくさんあったので）眠れなかった。 【随意の不可能と不随意の不可能】

sa²ga²'la:⁴¹ ma¹'gwi:n¹³ 'ny:¹ ki³ ma²'tea:³¹ tei¹'mi:² 'ta:² kin⁴

sa²-ga²-la⁴=:¹ *⁺=ma²-gwi:²⁴=n ny:² ki³ ma³-tea:⁴¹ tei¹'mi:²

ta:³⁽⁵⁾ kin³¹

NEG-PST-P:なる=LG DS=PRF-P:眠る:1S=1SG/IN 深夜 ~故に PSTHAB-EXT たくさん

仕事 GEN/DAT1SG

「たくさん仕事があったので昨夜は眠れなかった」

‘no pude dormir anoche porque tenía mucho trabajo’

4-15 私は頭が痛い。 【全体と部分・主体・一時的】

‘hĩ:21 mi2’ dzen4

hĩ:21 mi2-dze4=n

痛い CLF-頭:1S=1SG/IN

「私は頭が痛い」

‘me duele la cabeza’

4-16 彼女は髪が長い。 【全体と部分・主体・恒常的】

‘hã:13 mi4’ dze:3 tei2’ ʔja:31 na:21

hã:13 mi2-dze:3 tei:ʔ2+ʔja:31 na1

長い CLF-頭:3 子+女 その

「その女の子は髪が長い」

‘la chica tiene el pelo largo’

解説：他の声調規則を適用した後に起こる/31/と/51/の次の形態素が非強勢音節にある声調/1/の場合、長母音や指示詞の場合/21/として実現し、短母音の/1/は/2/に置き換えられる。これは、声調/31/と/51/がそれぞれ[312], [512]ともいえる音声的な下降上昇調であることによるのではないかと考えられる。(4-16)のような指示詞の場合、指示詞の母音が延長し、下降声調/21/が実現するのは、/3/の拡張と同様である。

4-17-a 彼は（別の）彼の肩をたたいた。 【全体と部分・対象・接触／結果状態が継続的】

i2’jo:31 ga1’ hno:3 ka2’ kio:j21

ʔ2+jo3=:1 *ga2-hno:4 ka3kio:2=j

NMLZ:AN+その DS=PST-P:平手で叩く 後ろ:3=3AN

「彼は彼の肩を叩いた」

‘le dio golpes en el hombro’

4-17-b 彼は（別の）彼の腕をつかんだ。 【全体と部分・対象・接触／結果状態が継続的】

ga2’ sōjʔ4 sa2’ kio:j2

ga2-sōjʔ4=j sa2-kio:2=j

PST-P:つかむ:3=3AN CLF-腕:3=3AN

「彼は彼の腕をつかんだ」

‘le agarró en el brazo’

4-18-a 私は彼がやって来るのを見た。 【知覚構文】

ga2’ hã:n4 ‘ha:j3

ga2-hã:4=n *ha:4=j

PST-見る:AN:1S=1SG/IN DS=来る:3=3AN

「私は彼がやって来るのを見た」

‘vi que vino’

4-18-b 私は彼が今日来ることを知っている。 【知覚構文】

‘man²¹ ‘hæ:j²¹ ‘na³

ma²¹=n *hæ:21=j na⁴

知る:1S=1SG/IN DS=POT:来る:3=3AN 今日

「私は彼が今日来ることを知っている」

‘sé que va a venir hoy’

4-19 彼は自分（のほう）が勝つと思った。 【引用文中の再帰】

ga²‘hme:j³ i²‘dø:41 ‘lij²

ga²-hme:3=j ja²-dø:41 li²=j

PST-する:3=3AN CLF-考え POT:勝つ:3=3AN

「彼は勝つと思った」

‘él pensó que ganaría’

解説：チナンテク語オスマシン方言は、有生性によるものを除けば、文法的な標識のみで2種類の3人称を区別することはできない。

4-20-a 私は（コップの）水（の一部）を飲んだ。 【部分的に及ぶ動作と全体に及ぶ動作】

ga²‘ʔin²⁴ wa²‘hmi:41

ga²-ʔi:24=n wa²-hmi:41

PST-P:飲む:1S=1SG/IN CLF-水

「私は水を飲んだ」

‘tomé agua / tomé el agua’

4-20-b 私は（コップの）水を全部飲んだ。 【部分的に及ぶ動作と全体に及ぶ動作】

解説：上と同様。

4-21 彼は肉を食べない。 【恒常的な否定文】

tei²‘ʔja:31 na:21 sa¹‘ku:ʔ2 wa¹‘ŋo:13

tei:ʔ2+ʔja:31 na¹ *sa²-ku:ʔ3 wa²-ŋo:24

子+女 その DS=NEG-IPFV:食べる:3 CLF-肉

「その女の子は肉を食べない」

‘esa chica no come carne’

4-22-a 今日寒い。 【感覚述語・非人称文／感覚主体の存在が感じられない、より客観的な表現】

調査票例文重複のため、(6-17-b)を参照のこと。

4-22-b 私は（何だか）寒い（私には寒く感じる）。 【感覚述語・非人称文／斜格主語】

調査票例文重複のため、(6-17-a)を参照のこと。

4-23 人がとても多かったことに私は驚いた。 【(感情主体が受動的である)感情述語】

ga²'nəʔ⁴ba³ dən⁴¹ hmi² ga¹'hõn⁴ 'hwə̃² da¹ 'tã:ʔ²
 ga²-nəʔ⁴=ba³⁽⁵⁾ †=də²¹=n=1 hmi³⁽⁵⁾ ga²-hã:ʔ²¹=n
 hwə̃³ da² tã:ʔ³
 PST-P:驚く=LG DS=驚く:1S=1SG/IN=LG ~の時 PST-P:見る:AN:1S=1SG/IN
 たくさん 人 中にいる:AN
 「人がたくさんいたことに私は驚いた」
 'me sorprendió que había mucha gente'

4-24 雨が降り始めた。 【現象文・現場での直接体験】

ga²'lə:ʔ³ 'ʔi:ʔ³ w'hma:²⁴
 ga²-lə:ʔ³ ʔi:ʔ³ wa²-hma:²⁴
 PST-P:始まる ぶら下がっている CLF-雨
 「雨が降り始めた」
 'empezó a llover'

4-25 この本はよく売れる。 【中間構文】

da²'ʔni:³¹ hwer⁵te¹ hmi¹'dzi:²
 da²-ʔni:³¹ hwer⁵te¹ †=hmi:²+dzi:³
 IPFV-売れる とても DS=水+熱い
 「アグワルディエンテ（黒糖焼酎）がよく売れる」
 'se vende mucho el aguardiente'

調査票 5（第 18 号「所有・存在表現」）

5-1-a あの人は青い目をしている

tei²'ʔja:³¹ na:²¹ 'su:l² mi²'nə:j²
 tei:^{ʔ2}+ʔja:³¹ na¹ †=su:l³ mi²-nə:³=j
 子+女 その DS=青い CLF-目:3=3AN
 「その女の子は目が青い」
 'esa chica tiene ojos azules'

5-1-b 青い目の人・目が青い人

tei²'ʔja:³¹ 'su:l² mi²'nə:²
 tei:^{ʔ2}+ʔja:³¹ †=su:l³ mi²-nə:³
 子+女 DS=青い CLF-目:3
 「目が青い女の子」

‘la chica de los ojos azules / chica de ojos azules’

解説：チナンテク語オスマシン方言では先行詞となる名詞がある場合名詞化標識²を使わないことが多いが、正確な分布はさらなる分析を要する。(5-1-b)では身体部位に三人称有生拘束代名詞=j がついていないことから、譲渡不可能名詞である mi²no:³「～の目」の所有者項が抜き出された先行詞 tei²?ja:³¹「女の子」によって飽和していると分析できる。

5-2-a あの女 {は／の} 髪が長い・あの女は長い髪をしている

tei²?ja:³¹ na:²¹ hã:³¹ wa²hju:³¹ mi¹dze:j²
 tei:²+?ja:³¹ na¹ *hã:¹³ wa²-hju:⁴¹ mi⁴-dze:³=j
 子+女 その DS=長い CLF-毛 CLF-頭:3=3AN
 「その女の子は髪が長い」

‘la chica tiene el pelo largo’

5-2-b 長い髪の子・髪の長い女

tei²?ja:³¹ hã:³¹ wa²hju:³¹ mi²dze:²
 tei:²+?ja:³¹ *hã:¹³ wa²-hju:⁴¹ mi²-dze:³
 子+女 DS=長い CLF-毛 CLF-頭:3
 「髪の長い女の子」

‘la chica del cabello largo / chica de cabello largo’

5-3-a-i ある人には髭がある

da²jy:² na¹ dze:³¹ wa¹hju:³¹ wa²?o:j²
 da²+jy:² na¹ *dze:¹³ wa²-hju:⁴¹ wa²-?o:³=j
 人+男 その DS=植っている CLF-毛 CLF-口:3=3AN
 「その男は口の毛が植っている」

‘ese hombre tiene barba’

5-3-a-ii ある人には髭がある

da²jy:² na¹ teo:²⁴ wa³hju:³¹ wa²?o:j²
 da²+jy:² na¹ *teo:³⁵ wa²-hju:⁴¹ wa²-?o:³=j
 人+男 その DS=付いている CLF-毛 CLF-口:3=3AN
 「その男は口の毛が付いている」

‘ese hombre tiene barba’

5-3-b 髭の男

da²jy:² hju:¹ wa¹?o:²
 da²+jy:² *hju:² wa²-?o:³
 人+男 DS=毛 CLF-口:3
 「口の毛の男」

‘el hombre de la barba / hombre con barba’

5-4-a あの人には（見る）目がある

i²'na¹ her¹ 'ʔwa:² mi¹'dze:^{j2}

i²+na¹ *+her² ʔwa:³ mi²-dze:³=j
 NMLZ:AN+その DS=とても 柔らかい CLF-頭:3=3AN

「その人はとても賢い（lit. 頭が柔らかい）」

'él es muy inteligente'

5-4-b 見る目のある人

da²'ʔwa:³ mi¹'dze:²

da²+ʔwa:³ *+=mi²-dze:³
 人+柔らかい DS=CLF-頭:3

「賢い（lit. 頭が柔らかい）人」

'la persona inteligente / persona inteligente'

5-5-a あの人は22歳だ

i²'jo:³¹ 'ʔã:² gi¹'tõ³ hi¹'je:¹

i²+jo³=:¹ *+=ʔã:³ gi²tõ⁴ hi²je:¹
 NMLZ:AN+あの=LG DS=持つ 二十二 年

「あの人は22歳だ」

'él tiene 22 años'

5-5-b 22歳の人

i² 'ʔã:³ gi²'tõ⁴ hi²'je:¹

i² ʔã:³ gi²tõ⁴ hi²je:¹
 NMLZ:AN 持つ 二十二 年

「22歳の人（など有生物）」

'el que tiene 22 años / quien tenga 22 años'

5-6-a あの人は優しい性格だ

'ʔwã:³ i²'jo³

ʔwã:³ i²+jo³
 柔らかい:AN NMLZ:AN+あの

「あの人は優しい」

'él es amable'

5-6-b 優しい性格の人

da² 'ʔwã:³

da²+ʔwã:³

人+柔らかい:AN

「優しい人」

'la persona amable / persona amable'

5-7-a-i あの人は背が高い

'hõ:jʔ²⁴

hõ:ʔ²⁴=j

背が高い:AN=3AN

「あの人は背が高い」

'es alto'

5-7-a-ii あの人は背が高い

'kiæ:j²

kiæ:²=j

背が高い:AN=3AN

「あの人は背が高い」

'es alto'

5-7-b 背の高い人

da²'kiæ:²

da²+kiæ:²

人+背が高い:AN

「背が高い人」

'la persona alta / persona alta'

解説：(5-4-b, 5-6-b)と同様、先行詞が da²「人」と短い場合はアクセントがひとまとまりになる。また、(5-7-a-i)に対応する da²'hõ:ʔ²⁴は「上司」を意味する語で、同じ形態素を使って構成的に「背が高い人」を表すことができないことから、名詞と形容詞は複合語を作るものと考えられる。

5-8 あの人は背が190センチもある。

'da:² na¹ 'hõ:³¹ 'sje²to²no²'ben¹ta¹

da²=:na¹ †=hõ:¹³ sje²to³+†no²'ben³ta³

人=その DS=長い 百+九十

「その人は190センチの長さだ」

'mide no menos que uno noventa / mide no menos que ciento noventa centímetros'

解説：チナンテク語オスマシン方言の借用語は声調規則の適用がいくつかの点で固有語と異なる。ダウンステップに関していえば、複数の借用語からなる句を借用する場合には、借用語間の語境界で再びダウンステップが起こる。

5-9-a その石は四角い形をしている。／四角い(形の)石

'kë:ʔ¹³ tei²'kū:³ la:³¹

kë:ʔ¹³ tei²-kū:³ la¹

四角い CLF-石 これ

「この石は四角い」

'esta piedra es cuadrada'

5-9-b その石は四角い形をしている。／四角い（形の）石

tei²'kũ:³ 'kiẽ:²ʔ⁴

tei²-kũ:³⁽⁵⁾ kiẽ:²ʔ¹³

CLF-石 四角い

「四角い石」

'la piedra cuadrada / piedra cuadrada'

5-10 あの人には才能がある。／才能のある人

'liʔ³ 'da² na¹

liʔ³ da² na¹

知る:3 人 それ

「その人はできる人だ」

'él sabe / él es hábil'

5-11-a あの人は病気だ

'da:jʔ³

da:ʔ³=j

病気の=3AN

「彼は病気だ」

'está enfermo'

5-11-b あの人は熱がある

'ʔæ:³ wa³ 'dzi:² kijʔ³

ʔæ:³ wa³-dzi:² *kiʔ⁴=j

中にある CLF-熱 GEN/DAT3=3AN

「あの人は熱がある」

'tiene calentura'

5-11-c 病気の人

da²'da:ʔ³

da²+da:ʔ³

人+病気の

「病気の人」

'la persona enferma / persona enferma'

5-12-a あの人は青い服を着ている

'kiẽ:²ʔ³ sa²ʔmiʔ³ 'su:l²

kiẽ:²ʔ³=j sa²-ʔmiʔ³ *su:l³

着ている:3=3AN CLF-服 DS=青い

「青い服を着ている」

'trae puesto ropa azul'

5-12-b 青い服の男

ĩ² 'kĩ:ʔ³ sa²'ʔmiʔ³ 'su:l²

ĩ² kĩa:ʔ³ sa²-ʔmiʔ³ †su:l³

NMLZ:AN 着ている:3 CLF-服 青い

「青い服を着ている人」

'el que trae puesto ropa azul / quien traiga puesto ropa azul'

5-13-a あの人はメガネをかけている

'ʔæ:³ wa²'ʔu:⁴¹ mi¹'nə:j²

ʔæ:³ wa²-ʔu:⁴¹ †=mi²-nə:³=j

中にある CLF-メガネ DS=CLF-目:3=3AN

「メガネをかけている」

'lleva lentes'

5-13-b メガネの男

ĩ² 'ʔæ:³ wa²'ʔu:⁴¹ mi¹'nə:j²

ĩ² ʔæ:³ wa²-ʔu:⁴¹ †=mi²-nə:³=j

NMLZ:AN 中にある CLF-メガネ DS=CLF-目:3=3AN

「メガネをかけている人」

'el que lleva lentes / quien lleve lentes'

解説：他の例にも当てはまるが、da²'jny:ʔ²「男」などの名詞を先行詞にする表現もちろん可能で、その場合名詞化標識は省略可能である。つまり、da²'jny:ʔ² 'ʔæ:³ wa²'ʔu:⁴¹ mi¹'nə:j² と da²'jny:ʔ² ĩ² 'ʔæ:³ wa²'ʔu:⁴¹ mi¹'nə:j² も可能である。

5-14-a あの人には妻がいる

'teã:² 'mēj³

teã:² mēj³=j

EXT:AN 妻:3=3AN

「あの人には妻がいる」

5-14-b-i 既婚の人

hã:² da²'jny:ʔ² na¹'hě:¹³ go:³¹

hã:² da²+jny:ʔ² †=na²-hě:²⁴ go:²

一:AN 人+男 DS=STAT-IPFV:結婚する 結婚する:3

「既婚の人」

'la persona casada / persona casada'

解説：「結婚する」は単独では使われない非人称動詞 hě:²⁴ と類別詞のつかない go:²「手」からなる複雑述語で、「手」の部分に人称が表示される。

5-14-b-ii 妻のいる人

da² 'teã:² 'mëj³

da² teã:² më³=j

人 EXT:AN 妻:3=3AN

「妻のいる人」

‘la persona con esposa / persona con esposa’

5-15-a あの人は3人子供がいる

sa²'ʔja:³¹ na:²¹ 'teã:¹ 'ũ:² sa¹'gĩy:³¹ kij^ʔ³

sa²-ʔja:³¹ na¹ †=teã:² ũ:³ sa²-gĩy:⁴¹ ki^ʔ⁴=j

CLF-女 その DS=EXT:AN 二:AN CLF-子 GEN/DAT3=3AN

「その女には3人の子がいる」

‘esa mujer tiene tres hijos’

5-15-b 3人の子持ちの人

sa²'ʔja:³¹ 'teã:²¹ 'ũ:² sa¹'gĩy:³¹ kij^ʔ³

sa²-ʔja:³¹ †=teã:² ũ:³ sa²-gĩy:⁴¹ ki^ʔ⁴

CLF-女 DS=EXT:AN 二:AN CLF-子 GEN/DAT3

「3人の子がいる女」

‘la mujer con tres hijos / mujer con tres hijos’

5-15-c あの人の3人の子供

(la¹hã:²¹) 'ũ:³ s'gĩy:⁴¹ 'teã:¹ ki^ʔ³ s'ʔja:³¹ na:²¹ (ma¹n'næ:^{j13} ma¹n'ko:^{j21})

la¹hã:²¹ ũ:³ sa²-gĩy:⁴¹ †=teã:² ki^ʔ⁴ sa²-ʔja:³¹ na¹

ma²na²-næ:²⁴=j ma²na²-ko:²¹=j

全て:AN 二:AN CLF-子 DS=EXT:AN GEN/DAT3 CLF -女 その

PFV:AND-P:行く:PL=3AN PFV:AND-遊ぶ=3AN

「その女のもつ3人の子 (はみな遊びに行った)」

‘(los) tres hijos que esa mujer tiene (fueron a jugar)’

5-15-d 妊娠している女性

'hã:² sa²'ʔja:³¹ 'kiã:²¹ sa¹'gĩy:³¹

hã:² sa²-ʔja:³¹ †=kiã:²¹ sa²-gĩy:⁴¹

一:AN CLF-女 DS=持っている:AN:3

CLF-子

「妊娠している女性」

‘una mujer embarazada’

5-16 タコには足が8本ある。

sa²'tea^ʔ 'tea:¹ 'gia:³¹ sa¹'kio:^{j1}

sa²-tea^ʔ †=tea:² gia⁴=:¹ sa²-kio:²=j

CLF-蟹 DS=EXT 十 CLF-腕:3=3AN

「蟹には腕が10本ある」

‘el cangrejo tiene diez brazos’

5-17-a その飲み物にはアルコールが入っている

kiæ:ʔ³ ta²'je:⁵¹ wa²'hmi:⁴¹ na¹

kiæ:ʔ³ ta²'je:⁵¹ wa²'hmi:⁴¹ na¹

COM CLF-砂糖 CLF-水 その

「その水には砂糖が入っている」

‘esa agua tiene azúcar’

5-17-b アルコール入りの飲み物

wa²'hmi:⁴¹ kiæ:ʔ³ ta²'je:⁵¹

wa²'hmi:⁴¹ kiæ:ʔ³ ta²'je:⁵¹

CLF-水 COM CLF-砂糖

「砂糖入りの水」

‘agua con azúcar’

5-18-a あの人はお金を持っている

'da:² na¹ 'tea:² 'ku:³ kijʔ⁴

da²=:na¹ tea:² ku:³ kiʔ⁴=j

人=その EXT 金 GEN/DAT3=3AN

「その人には金がある」

5-18-b お金持ちの人

da:² 'tea:² 'ku:³ kiʔ⁴

da²=: tea:² ku:³ kiʔ⁴

人=LG EXT 金 GEN/DAT3

「金持ち」

5-19-a おまえのところには犬がいるか？

tei³ 'teeʔ⁴ sa³'di:³¹ 'kiæʔ³

tei³(⁵) †=teeʔ⁴ sa²-di:⁴¹ kiæʔ⁴

Q DS=立っている:AN CLF-犬 GEN/DAT2SG

「おまえの家に犬が立っているか」

‘¿hay perro en tu casa?’

5-19-b 犬のいる人

da:² 'teeʔ⁴ sa³'di:³¹ kiʔ³

da²=: teeʔ⁴ †=sa²-di:⁴¹ kiʔ⁴

人=LG 立っている:AN DS=CLF-犬 GEN/DAT3

「犬のいる人」

‘persona con perro’

5-23-b 石の多い土地

kō:² he:² 'tea:⁴¹ tei¹'mi:^{ʔ1} tei¹'kū:²

kō:² †=he³⁽⁵⁾ tea:² tei²mi:^{ʔ2} tei²-kū:³
 一 DS=～の所 EXT たくさん CLF-石

「石がたくさんあるところ」

'un lugar donde hay muchas piedras'

5-24-a その部屋には椅子が3つある

'ʔnə³ ʔma²'si:³ 'tæ:^{ʔ3} 'kwar²to²

ʔnə³ ʔma²+si:³ tæ:^{ʔ3} kwar²to²
 三 木+椅子 中にある:PL 部屋

「3つの椅子が部屋の中にある」

'hay tres sillas en el cuarto'

5-24-b 3つ椅子のある部屋

'kō:² 'kwar³to³ 'tæ:^{ʔ3} 'ʔnə¹ ʔma¹'si:²

kō:² kwar³to³ tæ:^{ʔ3} †=ʔnə² ʔma²+si:³
 一 部屋 中にある:PL DS=三 木+椅子

「3つの椅子が中にある部屋」

'cuarto con tres sillas'

5-25-a テーブルの上にスプーンがある

'tæ:^{ʔ3} ki²'di:³ nə³'me:s²

tæ:^{ʔ3} ki²-di:³ nə:³+me:s²
 中にある:PL CLF-スプーン 顔+机

「テーブルの上にスプーンがある」

'hay cucharas sobre la mesa'

5-25-b スプーンのあるテーブル

na³'me:s² he³ 'tæ:^{ʔ3} ki³'di:²

na³-me:s² he³ tæ:^{ʔ3} †=ki²-di:³
 CLF-机 ～の所 中にある:PL DS=CLF-スプーン

「スプーンのあるテーブル」

'la mesa donde están las cucharas'

5-26-a そのスプーンはテーブルの上にある

ki²'di:³ 'kie:² nə³'nme:s²

ki²-di:³ kie:² nə:³+na³-me:s²
 CLF-スプーン 横たわる:PL 顔+CLF-机

「スプーンは机の上にある」

'las cucharas están sobre la mesa'

5-26-b テーブルにあるスプーン

ki² di:³ e² 'kie:²¹ nə² nme:s¹
 ki²-di:³ e² kie:²⁼¹ *₌nə:³+na³-me:s²
 CLF-スプーン NMLZ 横たわる:PL DS=顔+CLF-机
 「机の上にあるスプーン」
 'las cucharas que están sobre la mesa'

5-27-a-i そのペンは私のだ。・そのペンは太郎のだ。

e² 'kin³¹ la¹ 'pjse:r² na¹
 e²+kin³¹ *₌la²pi²se:³ro³ na¹
 NMLZ+GEN/DAT1SG DS=ペン その
 「そのペンは私のだ」
 'la pluma es mía'

5-27-a-ii そのペンは私のだ。・そのペンは太郎のだ。

la²'pjse:r³ na:³¹ ki³ 'pe:²
 la²pi²se:³ro³ na¹ *₌ki?⁴ pe:³
 ペン それ DS=GEN/DAT3 ペドロ
 「そのペンはペドロのだ」
 'la pluma es de Pedro'

解説：(5-27-a-i)はさらに名詞化した「私のもの」による名詞述語で、(5-27-a-ii)は「そのペン」を主題化して「ペドロの」をそのまま名詞述語にしたものである。

5-27-b-i 私のペン・太郎のペン

la²'pjse:r³ kin³¹
 la²'pjse:r³ kin³¹
 ペン GEN/DAT1SG
 「私のペン」

5-27-b-ii 私のペン・太郎のペン

la²'pjse:r³ ki?⁴ 'pe:³
 la²'pjse:r³ ki?⁴ pe:³
 ペン GEN/DAT3 ペドロ
 「ペドロのペン」

5-28-a 昨日、学校で火事があった

'dzo:² ga²'ko:² 'sk^wel²
 dzo:² ga²-ko:² *₌sa²k^wel³
 昨日 PST-燃える DS=学校
 「昨日学校が燃えた」「昨日学校で（何か）燃えた」
 'ayer hubo incendio en la escuela'

解説：チナンテク語オスマシン方言の場所や時間を表す名詞句は明示することなく項名詞句とも斜格句ともなりうる点で、統語論的に多義である。またこの言語は無生の名詞句を明示する必要がない。その結果、(5-28-a)のような表現は「学校が燃えた」と「学校で（何か）燃えた」と二通りの解釈が可能である。

5-28-b 私は明日用事があります

ʔø:⁴¹ 'tea:¹ kō:¹ e¹ 'hme:n³¹
 ʔø⁴=:¹ †=tea:² kō:² e² hme:n¹³=n
 明日=LG DS=EXT 一 NMLZ POT:する:1S=1SG/IN
 「明日私は一つやることがある」
 'mañana tengo algo que hacer'

5-29 (この世には) お化けなんていない。

tei²'teã:² sa²'ny:⁵¹ 'teã:²¹ hmi¹'gyi:⁴¹ la¹
 tei²'teã:² sa²'ny:⁵¹ †=teã:² hmi²'gyi:⁵¹ la¹
 NEG:EXT-EXT:AN CLF-妖怪 DS=EXT:AN 世界 この
 「この世には妖怪などいない」
 'en este mundo no hay chaneques'

解説：チナンテク語オスマシン方言の存在文の否定は二箇所に表示される。最初の表出は存在詞の接頭辞 tei²-ないし sa²-で、次の表出は存在文の唯一項名詞句のあとに繰り返される存在詞である。

5-30 (そこには) 英語を話す人もいるが、話さない人もいる。

he³'hna:³¹ 'tæ:² da¹ 'ʔlɔ?¹ hu:³da⁴'nu:¹, he²'dzã?⁴ sa²'ʔlɔ?² 'hu:³ ha:⁴¹
 he³h+na¹ †=tæ:²?³ da² ʔlɔ?² hu:³⁵+da²nu:¹⁰ he²'dzã?⁴
 sa²-ʔlɔ?² DS=hu:³⁵ ha:¹
 ~の辺り+それ 中にある:AN:PL 人 IPFV:話す:3 言葉+米国人 いくらか:AN
 NEG-IPFV:話す:3 言葉 その
 「そこには英語を話す人がいて、いくらかはその言語を話さない」
 'allá hay unos que hablan inglés y otros que no'

5-31 私より英語ができる人は（ほかに／もっと）います。

'teã:²ga³ i² 'ʔlɔ?² hu:⁴da⁵'nu:¹ 'kō:²ga³ 'hnæ²
 teã:²=ga³ i² ʔlɔ?² hu:³⁵+da²nu:¹ kō:²=ga³ †=hnæ³
 EXT:AN=もっと NMLZ:AN IPFV:話す:3 言葉+米国人 一=もっと DS=PRO1SG
 「私よりもっと英語が話す人はまだいます」
 'hay más gente que hablan inglés mejor que yo'

5-34-c 火山の爆発【Bが行為を示す名詞である場合の主体】

la¹ 'ni:² kō:² bol²kā:¹³

la¹ ni:² kō:² bol²kā:¹³

～のよう IPFV:爆発する 一 火山

「火山が爆発するようす」

‘erupción de un volcán’

5-34-d 車の運転【同じく客体／対象】

la¹ 'ko:j³ 'ko:te³

la¹ ko:ʔ³=j ko:³tee³

～のよう IPFV:触る:3=3AN 車

「(誰かが) 車を運転するようす」

‘conducción de un coche’

5-34-e ～の小説【Aの生産物であるB】

'li:³bro³ ki² 'hwā:²⁴ 'rul²hwo:²

li:³bro³ ki² hwan²⁴ *=³rul³hwo³

本 GEN/DAT3 フアン DS=ルルフォ

「フアン・ルルフォの(書いた)本」

‘libro (de la autoría) de Juan Rulfo’

5-35a Xさん(固有名詞)のお母さん【親族】

teo:²⁴ 'pe:²

teo:²⁴ *=³pe:³

母:3 DS=ペドロ

「ペドロのお母さん」

‘la mamá de Pedro’

5-35-b 机の横に／机の前に／*机に(来て!)【場所名詞】

'ja:² 'ko:³ na³ me:s²

ja:² ko:³ na³-me:s²

IMP:来る 横 CLF-机

「机のわきに来て」

‘¡ven al lado de la mesa!’

5-35-c あの人の次【時間的關係】

tei²'nə:³ 'da² na¹

tei²-nə:³ da² na¹

CLF-顔 人 その

「その人の次」

‘después de esa persona’

5-36-a バラの花びら【種別】

'mo:²⁴ wa⁴ le⁴

mo:²⁴ wa²-le⁴

葉 CLF-花

「花びら」

'pétalos de flor'

5-36-b 果物のナイフ【用途】

i²'tu:¹³ ty⁵ mi²⁴' n²ma:⁴¹

ja²-tu:¹³ ty²¹ mi:²⁴+na²-²ma:⁴¹

CLF-刃 IPFV:切る 玉+CLF-木

「果物を切るナイフ」

'cuchillo para frutas'

5-36-c 紙の飛行機【材料・材質】

?a²'bjō:¹³ ki?⁴ mo²'he:⁴¹

?a²'bjō:¹³ ki?⁴ mo²-he:⁴¹

飛行機 GEN/DAT3 CLF-紙

「紙の飛行機」

'avión de papel'

5-36-d チューリップの絵【内容】

wa²'?u:⁴¹ ki?⁴ wa²le⁴' gÿ:²

wa²-?u:⁴¹ ki?⁴ wa²-le⁴+gÿ:²

CLF-絵 GEN/DAT3 CLF-花+赤

「チューリップの絵」

'cuadro de unos tulipanes'

5-36-e 花の匂い【産出物】

'hy:²⁴ wa⁴ le⁴

hy:²⁴ wa²-le⁴

いい匂い CLF-花

「花の匂い」

'olor a flores'

5-36-f 英文の手紙【表現形式(?)】

日本語の先生【職種】 井戸の水【取得源】 [「～の果物」のような産地でも良い]

雨の日【状況】

'kō:² g^wa⁴mo²'he:⁴¹ na²'si:² hu:³da⁴'nu:¹

kō:² g^wa⁴+mo²-he:⁴¹ na²-si:²

*=hu:³⁵+da²nu:¹

一 耳+CLF-紙 STAT-書く:3

DS=言葉+米国人

「英語で書かれた一枚の手紙」

‘una carta en inglés’

5-36-g 日本語の先生【職種】

ta²’hoʔ⁴ kiã:³ hu:³da⁴’nu:¹

ta²’hoʔ⁴ kiã:³ †=hu:³da²’nu:¹

先生 GEN/DAT3:AN DS=言葉+米国人

「英語の先生」

‘profesor de inglés’

5-36-h 井戸の水【取得源】

’hmi:² m’to:²

hmi:² mi²-to:²

水 CLF-穴

「井戸の水」

‘agua del pozo’

5-36-i 雨の日【状況】

hmi³’ʔi:³ wa²’hma:²⁴

hmi:³+ʔi:³ wa²-hma:²⁴

日+ぶら下がっている CLF-雨

「雨のぶら下がっている日」

‘día de lluvia’

5-37-a 妹の花子【同格】

tei²ʔja:³¹’ø:nʔ¹³ i²’ka⁴

tei:ʔ²+ʔja:³¹+ø:ʔ¹³=n ʔja²+ka⁴

子+女+キョウダイ=1SG/IN 女+カルメン

「私の妹カルメン」

‘mi hermana Carmen’

5-37-b 社長の田中さん【同格】

da²’ta:³ ma³’e:l³ ’lu:n²

da²+ta:³ ma²e:l³ †=lu:n³

人+仕事 イスマエル DS=ルナ

「町長イスマエル・ルナ」

‘el presidente Ismael Luna’

5-38 となりの家の友達のお父さんの車のタイヤ（が昨日突然パンクしたんだって。）【属格の連続使用】

mi²⁴’ja:n³ kiʔ⁴ ’hmi:² da¹gja:³ ’ko:¹ na¹

mi²⁴+ja:n³ kiʔ⁴ hmi:² †=da²+gja:⁴ ko:² na¹

玉+タイヤ GEN/DAT3 父:3 DS=人+近く 横 その

「その横の隣人のお父さんのタイヤ」

‘la llanta del papá del vecino de al lado’

調査票 6 (第 19 号「他動性」)

6-1 【直接影響・変化】

6-1-a 彼はそのハエを殺した。

i²'jo:³¹ ma¹'hŋəʔ³ tei³'hə:²

i²+jo³=:¹ †=ma²-hŋəʔ⁴ tei²-hə:³

NMLZ:AN+あの=LG DS=PRF-P:殺す:3 CLF-ハエ

「彼は (その) ハエを殺した」

‘él mató la mosca’

6-1-b 彼はその箱を壊した。

i²'jo:³¹ ma¹'gi:⁴ sa¹'kʲæʔ² na¹

i²+jo³=:¹ ma²-gi:⁴ †=sa²-kʲæʔ³ na¹

NMLZ:AN+あの=LG PRF-P:壊す:3 DS=CLF-箱 その

「彼はその箱を壊した」

‘él rompió la caja’

6-1-c 彼はそのスープを温めた。

i²'jo:³¹ ma²'dzi:⁴ hmi²ʔ⁵

i²+jo³=:¹ ma²-gi:⁴ †=hmi²ʔ⁵

NMLZ:AN+あの=LG PRF-P:壊す:3 DS=スープ

「彼はスープを温めた」

‘él calentó el caldo’

6-1-d-i 彼はそのハエを殺したが、死ななかつた。

i²'jo:³¹ ga¹'hŋəʔ³ sa³'hy:² pe¹ sa¹ga¹'hũ:³

i²+jo³=:¹ †=ga²-hŋəʔ⁴ sa²-hy:³ pe² sa²-ga²-hũ:⁴=j

NMLZ:AN+あの=LG DS=PST-P:殺す CLF-アルマジロ しかし NEG-PST-P:死ぬ=3AN

「彼はアルマジロを殺したが、死ななかつた」

‘él mató el armadillo pero no murió’

6-1-d-ii 彼はそのハエを殺したが、死ななかつた。

i²'jo:³¹ ga¹'hŋəʔ³ tei¹'mi:² pe¹ sa¹ga¹'hũ:³

i²+jo³=:¹ †=ga²-hŋəʔ⁴ tei²-mi:² pe² sa²-ga²-hũ:⁴=j

NMLZ:AN+あの=LG DS=PST-P:殺す CLF-蟻 しかし NEG-PST-死ぬ=3AN

「彼は蟻を殺したが、死にきらなかつた」

‘él mató hormigas pero no murieron (todas)’

解説：事態の打ち消しは可能である。(6-1-d-i)の場合は、狩りなどにおけるアルマジロの個体を念頭に置いたもので、(6-1-d-ii)はアリが多数いるアリの巣のアリを殺しきれなかった場合にも使える。(6-1-d-i), (6-1-d-ii)の両者ともに両方の動詞を完了形といれかえることができる。なお、チナンテク語では姿勢動詞や移動動詞に数による補充法があるほかは、三人称の単複の区別がない。

6-2 【直接影響・無変化】

6-2-a 彼はそのボールを蹴った。

i²'jo:³1 ma¹'ʔe:² mi¹³pe¹lot²
i²+jo³=:1 †=ma²-ʔe:³ mi²⁴+pe²lot³
NMLZ:AN+あの=LG DS=PRF-P:蹴る:3 玉+ボール
「彼は(その)ボールを蹴った」
'él pateó la pelota'

6-2-b 彼女は彼の足を蹴った。

i²'jo:³1 ma¹'ʔe:² ma¹'ti:^j2
i²+jo³=:1 †=ma²-ʔe:³ ma²-ti:³=j
NMLZ:AN+あの=LG DS=PRF-蹴る:3 CLF-足:3=3AN
「彼は彼の足を蹴った」
'él le pateó en el pie'

6-2-c 彼はその人にぶつかった(故意に)。

ma²dzi²'ju:^j4 ʔni:^j2 kiã:^ʔ i¹'jo²
ma²-dzi²'ju:⁴=j †=ʔni:³=j kiã:^ʔ3 i²+jo³
PRF-P:ぶつかる:3=3AN DS=REFL3=3AN COM NMLZ:AN+あの
「彼はわざと彼にぶつかった」
'él se tiró contra él'

6-2-d 彼はその人とぶつかった(うっかり)。

ma²dzi²'ju:^j4 kiã:^ʔ2 i¹'jo²
ma²-dzi²'ju:⁴=j †=kiã:^ʔ3 i²+jo³
PRF-P:ぶつかる:3=3AN DS=COM NMLZ:AN+あの
「彼は彼にぶつかった」
'él se chocó con él'

6-3 【知覚 2A vs. 2B】

6-3-a あそこに人が数人見える。

hnæ³ he¹'dzã^ʔ3 'da¹ he²'hna:²1
hnæ³ †=he²'dzã^ʔ4 da² he³'h+na¹
見える DS=いくらか:AN 人 ~の辺り+その
「あそこに人が数人見える」
'se ven algunas personas ahí'

6-3-b 私はその家を見た。

ga²'hə:n⁴ sa²'ʔne:²⁴ na¹
 ga²-hə:⁴=n sa²-ʔne:²⁴ na¹
 PST-P:見る:1S=1SG/IN CLF-家 その
 「私はその家を見た」
 'vi esa casa'

6-3-c 誰かが叫んだのが聞こえた。

ga²l'nyʔ³ ga¹'ʔoʔ² 'hã:¹ 'da¹
 ga²-la²-nyʔ³ †=ga²-ʔoʔ³ hã:² da²
 PST-INCH-聞こえる DS=PST-叫ぶ:3 一:AN 人
 「一人叫ぶのが聞こえた」
 'se oyó gritar a alguien'

6-3-d 彼はその音を聞いた。

i²'jo:³¹ ga¹'nu:³ ga¹'ʔi:²
 i²+jo³=:¹ †=ga²-nu:⁴ ga²-ʔi:³
 NMLZ:AN+その=LG DS=PST-P:聞く:3 PST-P:鳴る
 「彼は鳴ったのを聞いた」
 'escuchó que sonó'

6-4 【(知覚 2A) 発見・獲得・生産など】

6-4-a 彼は(なくした)カギを見つけた。

ga²'hnəj⁵ ho¹'je:¹³
 ga²-hnəj⁵=j †=ho²+je:²⁴
 PST-P:見つける:3=3AN DS=?+鉄
 「鍵を見つけた」
 'encontró la llave'

6-4-b 彼は椅子を作った。

ga²'hme:j³ ʔma¹'si:²
 ga²-hme:³=j †=ʔma²+si:³
 PST-P:する:3=3AN DS=木+椅子
 「椅子を作った」
 'él hizo la silla'

6-5 【追及】

6-5-a 彼はバスを待っている。

i²'jo:³¹ 'teeʔ⁴ 'hõ:² pa¹'sa:²he²
 i²+jo³=:¹ †=teeʔ⁵ hõ:³ pa²sa:³he³
 NMLZ:AN+その=LG DS=立っている:3 IPFV:待つ:3 バス

「彼はバスを待っている」

‘él está esperando el autobús’

6-5-b 私は彼が来るのを待っていた。

‘hnæ:³ ma³’teenʔ⁴ ma²’hǎ:³ hniʔ²

hnæ:³ ma³-tceʔ⁴=n

ma²-hǎ:³=hniʔ²

PRO1SG PSTHAB-立っている:1S=1SG/IN

PRF-P:待つ:AN:1S=1>3

「私は彼が来るのを待っていた」

‘yo estaba esperando a él’

6-5-c 彼は財布を探している。

i²’jo:³¹ ‘tceʔ⁴ ‘?no:ʔ² lo¹’ku:² kijʔ³

i²+jo³=:¹

‘=tceʔ⁵

?no:ʔ³

lo:²+ku:³ kiʔ⁴=j

NMLZ:AN+その=LG DS=立っている:AN:3

IPFV:探す:3

皮+金 GEN/DAT3=3AN

「彼は彼の財布を探している」

‘él está buscando su cartera’

解説 : (6-5a, b, c)にあるように、チナンテク語オスマシン方言では姿勢動詞「立っている」「座っている」「横たわっている」が動作動詞の前に現れて継続中の動作を表す文法化を起こしつつある。

6-6 【知識 1】

6-6-a-i 彼はいろんなことをよく知っている

i²’jo:³¹ ‘kiy:ʔ² la¹’hə:²¹

i²+jo³=:¹

‘=kiy:ʔ³

la¹’hə:²¹

NMLZ:AN+その=LG DS=知る:3

全て

「彼は物事を何でも知っている (知識がある)」

‘él conoce muchas cosas’

6-6-a-ii 彼はいろんなことをよく知っている

i²’jo:³¹ ‘liʔ² la¹’hə:²¹

i²+jo³=:¹

‘=liʔ³

la¹’hə:²¹

NMLZ:AN+その=LG DS=知る:3

全て

「彼は何でもできる (技がある)」

‘él sabe de todo’

6-6-a-iii 彼はいろんなことをよく知っている

i²’jo:³¹ ‘tǎ:¹ mo¹’he:³¹

i²+jo³=:¹

‘=tǎ:²

mo²+he:⁴¹

NMLZ:AN+その=LG DS=知る:3

葉+紙

「彼は物知りだ (学んだことを知っている)」

‘él es sabio’

6-6-b 私はあの人を知っている。

'kũ:21 hni?2

kũ:21=hni?2

知る:AN:1S=1>3

「私は（その人）を知っている」

'lo conozco'

6-6-c 彼はロシア語ができる。

'lij?2 hu:4 sa4 no:51

li?2=j hu:35 sa2-no:41

知る:3 言葉 CLF-サポテク

「彼はサポテク語ができる」

'él sabe zapoteco'

6-7 【知識 2】

6-7-a あなたはきのう私が言ったことを覚えていますか？

tei3 'da:2 ?o?1 e1 ga1 hwən?3 ?ne1 'dzo:1

tei3 *da:3 ?o2=? e2 ga2-hwə?4=n ?ne2 dzo:2

Q DS=覚えている 覚えている=2SG NMLZ PST-P~に言う:1S=1SG/IN PRO2SG 昨日

「あなたは昨日私があなたに言ったことを覚えていますか」

6-7-b 私は彼の電話番号を忘れてしまった。

ga2 ga:2 dən21 'wə?2 ki?3 na3 lu:31 kij?3

ga2-ga:2 dən21 *wə?3 ki?4 na2-lu:2 ki?4=j

PST-P:忘れる 忘れる:1S DS=字 GEN/DAT3 CLF-音のする機械 GEN/DAT3=3AN

「私は彼の電話番号を忘れてしまった」

'se me olvidó su número de teléfono'

解説：チナンテク語において「覚えている」「忘れる」など多くの感覚・心情述語は、非人称動詞と心臓ないし肝臓を指す dən21 (1SG)/?o?2 (2SG)/da:4 (3)からなる複雑述語で表される。身体部位の部分は、元の語義の通りに使われ内臓を指す場合と違い、強勢を持たない。

6-8 【感情 1】

6-8-a 母は子供たちを深く愛していた。

'teo:j24 e21 ma2 ?næ:j13 hwer4te1 'hō:j2

teo:24=j e21 *ma3-?næ:24=j hwer5te1 hō:3=j

母:3=3AN その DS=PSTHAB-愛する:3=3AN ととも 子:3=3AN

「母は子どもたちをととも愛していた」

'la madre quería mucho a sus hijos'

6-8-b 私はバナナが好きだ。

'ti:ʔ⁴ dən²¹ na²'to:⁴¹

ti:ʔ⁴ dən²¹ na²-to:⁴¹

好く 好く:1s CLF-バナナ

「私はバナナが好きだ」

'me gustan los plátanos'

6-8-c-i 私はあの人が嫌いだ。

la¹'ʔæ:nʔ³ 'da:² na¹

la¹-ʔæ:ʔ³=n da²=na¹

IPFV:INVOL-嫌う:AN=1SG 人=その

「私はその人が嫌いだ」

'odio a esa persona'

6-8-c-ii 私はあの人が嫌いだ。

la¹'ʔø:nʔ³ kiʔ⁴

la¹-ʔø:ʔ³=n kiʔ⁴=j

IPFV:INVOL-嫌う=1SG/IN GEN/DAT3=3AN

「私はその人が嫌いだ」

'odio a esa persona'

解説：チナンテク語オスマシン方言で人を嫌う場合、動詞の有生目的語形 la¹'ʔæ:ʔ³ を使って嫌う相手を直接目的語に取ることもできるが、無生目的語形 la¹'ʔø:ʔ³ (inan.) と属与格代名詞を使って嫌う相手を表すこともできる。ソチアパン方言 (Foris 1993)、ウシラ方言 (Skinner & Skinner 2000) やララナ方言 (フィールドノート) など他のチナンテク語方言では有生性標示の有無が人称階層に影響され分裂能格性を示し、その他にもコマルテペク方言など (Anderson 2018) 人称階層の影響する現象があるが、オスマシン方言のこの交替においては、両者の間に人称階層などによる使い分けや意味の違いは見受けられない。

なお、非意図接頭辞 la¹-は gwĩ:²¹「眠る」から la¹gwĩ:¹⁴「眠い」を派生するなど、非意図的な状態や動作を表す動詞を派生し、この接頭辞を取れるものには少なくとも 30-40 程度の動詞があると見られる。

6-9 【感情 2】

6-9-a 私は靴が欲しい。

ʔnon⁴ sa¹'mi:³¹

ʔno⁴=n †=sa²-mi:⁴¹

欲す:1s=1sg/IN DS=CLF-靴

「私は靴が欲しい」

'quiero unos zapatos'

6-9-b 今、彼にはお金が要る。

'na:⁴ga³hy:ʔ³¹ 'ʔnø:j³ 'ku:²

na⁴=:ga³hy:ʔ³¹ †=ʔnø:⁴=j ku:³

今=すぐに DS=欲する:3=3AN 金

「今すぐ彼は金が欲しい」

'ahora mismo necesita dinero'

6-10 【感情 3】

6-10-a (私の) 母は (私の) 弟がうそをついたのに怒っている。

'ʔæ:²⁴ ma⁴ 'kian⁴ kiʔ³ ma¹ 'hu:³ tei¹ 'ø:nʔ¹³

ʔæ:²⁴ ma¹³+kia⁴=n †=kiʔ⁴ ma²-hu:⁴ tei:^{ʔ2+ø:ʔ¹³=n}

怒っている:3 母+GEN/DAT1SG:AN=1SG/IN DS=～故に PRF-P:嘘をつく:3 子+キョウダイ=1SG/IN

「母は弟が嘘をついたのに怒っている」

'mi mamá está enojada porque mi hermano mintió'

6-10-b-i 彼は犬が怖い。

la¹ 'ʔnəj⁴ sa² 'di:⁴¹

la¹-ʔnəj⁴=j sa²-di:⁴¹

INVOL-怖い:AN=3AN CLF-犬

「彼は犬が怖い」

'tiene miedo a los perros'

6-10-b-ii 彼は犬が怖い。

'gəj^{ʔ2} sa² 'di:⁴¹

gəj^{ʔ2}=j sa²-di:⁴¹

恐れる:AN=3AN CLF-犬

「彼は犬を恐れる」

'tiene miedo a los perros'

6-11 【関係 1】

6-11-a 彼は父親に似ている。

'lā:^{j4} la¹ 'lā:³ 'hmi:^{j1}

lā:⁴=j la¹ †=lā:⁴ hmi:²=j

COP:AN=3AN のよう DS=COP:AN 父:3=3AN

「彼は父親に似ている」

'se parece a su papá'

6-11-b 海水は塩分を含んでいる。

hmi:²'pe:^{ʔ13} k'ä:^{ʔ2} wa²'pe:²¹

hmi:²+pe:^{ʔ13} †=k'ä:^{ʔ3} wa²-pe:²

水+海 DS=COM CLF-塩

「海は塩入りだ」

‘el agua del mar contiene sal’

6-12 【関係2】

6-12-a 私の弟は医者だ。

tei²’ø:n²13 ’lã:3 tə²’mø:2

tei:ʔ²+ø:nʔ¹³ †=lã:4 tə³+mø:3
子+キョウダイ DS=COP:AN 知る人+薬

「私の弟は医者だ」

‘mi hermano es médico’

6-12-b 私の弟は医者になった。

tei²’ø:n²13 ma¹’lã:3 tə²’mø:2

tei:ʔ²+ø:nʔ¹³ †=ma²-lã:4 tə³+mø:3
子+キョウダイ DS=PRF:P:なる:AN 知る人+薬

「私の弟は医者になった」

‘mi hermano se hizo médico’

解説：チナンテク語オスマシン方言ではコピュラ la⁴ (inan.)/lã:4 (an.)にアスペクト接頭辞をつけた形が状態変化を表す「なる」として使われる。他の非動作者の動詞と同様、未完了形では接頭辞 da²が使われる。ララナ方言などではコピュラと「なる」は語幹交替による派生関係にあると見られるが共時的に不透明である。

6-13 【能力1】

6-13-a 彼は車の運転ができる。

’lijʔ² ’kojʔ⁴ ’ka:r³

liʔ²=j koʔ⁴=j ka:r³
知る=3AN POT:触る:3=3AN 車

「彼は車の運転ができる」

‘sabe manejar carro’

6-13-b 彼は泳げる。

’lijʔ² ’gi:j⁴ wa²’hmi:41

liʔ²=j gi:4=j wa²-hmi:41
知る=3AN POT:壊す:3=3AN CLF-水

「彼は泳げる」

‘sabe nadar’

6-14 【能力2】

6-14-a 彼は話をするのが上手だ。

’lijʔ² ’dza:j⁴ ’hu:24

liʔ²=j dza:4=j †=hu:35
知る=3ANPOT:置く:3=3AN DS=言葉

「彼は話をすることを知っている」

‘se le da bien hablar’

6-14-b 彼は走るのが苦手だ。

sa²li²?² ?li:⁴

sa²-li²?=j ?li:⁴=j

NEG-知る=3AN POT:走る:3=3AN

「彼は走ることを知らない」

‘no se le da bien correr’

6-15 【移動】

6-15-a-i 彼は学校に着いた。

ma²’ha:³ sa³’k^wel²

ma²-ha:³=j sa³k^wel²

PRF-P:来る:3=3AN 学校

「(その学校に通わない人が) 学校に着いた」

‘vino a la escuela’

6-15-a-ii 彼は学校に着いた。

ma²’hã:³ sa³’k^wel²

ma²-hã:³?=j sa³k^wel²

PRF-P:拠点に来る:3=3AN 学校

「(その学校に通う人が) 学校に着いた」

‘vino a la escuela’

6-15-b 彼は道を渡った／横切った。

ma²’k^wãj²?⁴ tei²’hwə:³

ma²-k^wãj²?=j tei²-hwə:³

PRF-P:与える:3=3AN CLF-道

「彼は道を渡った」

‘cruzó el camino’

6-15-c 彼はこの道を通った。

ma²’ŋə:³ tei²’hwə:³

ma²-ŋə:³=j tei²-hwə:³

PRF-P:通る:3=3AN CLF-道

「彼は道を通った」

‘pasó por el camino’

6-16 【感覚1】

6-16-a 彼はお腹を空かしている。

'kǝjʔ¹ wa²ʔe:²⁴

kǝjʔ¹=j wa²-ʔe:²⁴

空腹だ:3=3AN CLF-トルティージャ

「彼はお腹を空かしている」

'tiene hambre'

6-16-b 彼は喉が渴いている。

li²ki:² dǝ:j⁴ wa²hmi:⁴¹

li²ki:² dǝ:⁴=j wa²-hmi:⁴¹

喉が渴いている 喉が渴いている:3=3AN CLF-水

「彼は喉が渴いている」

'tiene sed'

6-17 【感覚2】 [完全な一項、もしくは0項の感覚述語である。]

6-17-a 私は寒い。

'gjinʔ²

gjin:²ʔ=n

寒がる:1s=1SG/IN

「私は寒い」

'tengo frío'

6-17-b 今日は寒い。

'gjin:²¹ 'na³

gjin:²=¹ †=na⁴

寒い=LG DS=今日

「今日は寒い」

'hoy hace frío'

6-18 【(社会的) 相互行為1】

6-18-a 私は彼を手伝った/助けた。

hnæ³ ga²'hmen³ be² kijʔ³

hnæ³ †=ga³-hme⁴=n be³ kiʔ³=j

PRO1SG DS=PST-P:する:1s=1SG/IN 力 GEN/DAT3=3AN

「私は彼を手伝った」

'yo le ayudé'

6-18-b 私は彼がそれを運ぶのを手伝った。

hnæ³ ga²'hmen³ be² kijʔ³ nakōn⁴¹

hnæ³ †=ga³-hme⁴=n be³ kiʔ³=j na²-kō⁴¹=n

PRO1SG DS=PST-P:する:1s=1SG/IN 力 GEN/DAT3=3AN IPFV:AND-持つていく:1s=1SG/IN

「私は彼を手伝った」

‘yo le ayudé a llevarlo’

6-19 【(社会的) 相互行為 2 (言語行動)】

6-19-a 私はその理由を彼に聞いた。

ga²’ŋin¹³ ‘hu:⁴ kij² e¹’la:¹³

ga²-ŋi¹³=n hu:³⁵ †=ki²?⁴=j e²la:²⁴

PST-P:尋ねる:1S=1SG/IN 言葉 DS=GEN/DAT3=3AN なぜ

「なぜかを彼に訊いた」

‘le pregunté por qué’

6-19-b-i 私はそのことを彼に話した。

’hnæ:³ ga¹’hwi²?³ hni?¹

hnæ³=: †=ga²-hwi²?⁴=hni?²

PRO1SG=LG DS=PST-P:～に言う:1S=1>3

「私は彼に言った」「私は彼に伝えた」

‘se lo avisé’

6-19-b-ii 私はそのことを彼に話した。

’hnæ:³ ga¹’kon²?³ hu:²⁴ kiã:²

hnæ³=: †=ga²-ko²?⁴=n hu:³⁵ kiã:²?³=j

PRO1SG=LG DS=PST-P:触る:1S=1SG/IN 言葉 COM=3AN

「私は彼にたれ込んだ」

‘le pasé el chisme’

6-20 【再帰・相互】

6-20-a 私は彼と会った。

ga²’hã:²¹ hni?²

ga²-hã:²¹=hni?²

PST-P:見る:AN:1S=1>3

「私は彼と会った」

‘yo lo vi’

調査票 7 (第 20 号「連用修飾的構文」)

7-1 彼はいつも新聞を読みながらご飯を食べる。

la¹hã:²¹ ‘hĩ:² e² ‘ku:j²?⁴¹ ‘?ã:² pe¹’rjo²di²ko²

la¹hã:²¹ hĩ:² e² ku:²?⁴=j=:¹ †=?ã:³=j pe²rjo³di³ko³

全て 機会 NMLZ IPFV:食べる:3=3AN=LG DS=IPFV:読む:3=3AN

新聞

「食べるたびに新聞を読んでいる」

‘cada que come lee periódico’

7-2 (私は) 昨日は～時に家に帰って、少しテレビを見て (から)、寝ました。

'dzo:² 'han³ 'kin³¹ kō² ʔi² 'gia:²⁴, ga² hən⁴ na² lu:², hã:² ga³ ga¹ gwin⁴ kin²¹
dzo:² hã³=n kin³¹ kō² ʔi⁴ gia:⁴
ga²-hə⁴=n na²-lu:² hã:² ga³⁽⁵⁾ +=ga²-gwi:²¹=n kin³¹
今日=LG PST:拠点に来る:1S=1SG/IN GEN/DAT1SG ～時 十
PST-P:見る:1S=1SG/IN CLF-音のする機械 その後 DS=PST-P:眠る:1S=1SG/IN GEN/DAT1SG
「昨日は10時に家に帰って、テレビを見て、寝た」
‘ayer regresé a casa a las diez, vi la televisión y me acosté’

7-3 (私は) 昨日階段で転んで、ケガをしてしまった。

'dzo:² ga¹ tan² giy³ sa¹ ta¹, ga² la:⁴¹ 'mi:² do:² kin⁴
dzo:² +=ga²-tã³=n giy³ sa²-ta²⁰% ga²-la⁴=:¹ +=mi:² do:³⁽⁵⁾ kin³¹
昨日 DS=PST-P:倒れる:AN=1SG 上 CLF-階段 PST-P:なる=LG DS=少し 傷 GEN/DAT1SG
「昨日階段で転んで、少し私にケガができた」
‘ayer me caí en la escalera, me lastimé’

7-4 今日父は会社に行って、兄は大学に行った。

ma² je:³ t'kian⁴ ma¹ n hme:² 'ta:² ka² læ² ʔ¹, ta² kō¹ hī:² ʔ¹³ tei¹ 'o:n² ʔ¹³ ma¹ je:² s'kwe²
ma²-je:³ tæ:¹³+kian²¹ ma² na²-hme:³ ta:³ ka² læ² ʔ¹ ta² kō¹ hī:² ʔ¹³
+=tei:²+o:² ʔ¹³=n ma²-je:³ sa² kwe²
PRF-P:行ってくる:3 父+POS1SG:AN PRF-P:する:3 仕事 また その間
DS=子+キョウダイ=1SG/IN PRF-P:行ってくる:3 学校
「父はまた仕事に行った。その間兄は学校へ行った。」
‘el papá fue al trabajo como siempre, mientras que el hermano fue a la escuela’

7-5 (あの人は) 今日帽子をかぶって歩いていた。

ga² ɲij³ 'dze:¹³ ko³ tea:² ʔ³¹
ga²-ɲi³=j dze:¹³=j ko² tea:² ʔ¹
PST-P:歩く:3=3AN かぶっている:3=3AN 帽子
「帽子をかぶって歩いていた」
‘anduvo con el sombrero puesto’

7-6 (私は) 休みの日にはいつも本を読んだり、テレビを見たりしています。

hmi³ 'ten² ʔ³ dən⁴, 'ʔən²¹ mo¹ he:³¹ kiæ:² ʔ³ 'hə:n² na² lu:² kin²¹
hmi³ te² ʔ³⁽⁵⁾=n dən²¹ ʔən²¹=n mo²+he:⁴¹ kiæ:² ʔ³
+=hə:³=n na²-lu:² kin³¹
～の時 IPFV:休む:1S=1SG/IN 休む:1S IPFV:読む:1S=1SG/IN 葉+紙 COM
DS=IPFV:見る:1S=1SG/IN CLF-音のする機械 GEN/DAT1SG
「私は休む時には本を読んだりテレビを見たりしています」
‘cuando estoy descanso leo libros y veo la televisión’

7-7 時間がないから、急いで行こう。

ʔnu:ʔ⁴ həʔ² sa¹ hã:² hne:²¹

ʔnu:ʔ⁴ ʔ=həʔ³ sa²-hã:³ hne:²

IMP:急ぐ DS=なぜなら NEG-暇だ PRO1INCL

「急げ、なぜなら私たちは暇ではないからだ」

‘apúrate que no tenemos tiempo’

7-8 昨日は頭が痛かったので、いつもより早く寝ました。

kiʔ⁴ ma³ hĩ:⁴ hwer⁵te¹ mi¹ dzen³ dzo:¹ ga¹ g^{wĩ}n²¹ tẽ:²¹

kiʔ⁴ ma³-hĩ:⁴ hwer⁵te¹ ʔ=mi²-dze⁴=n dzo:² ga²-g^{wĩ}:²¹=n

tẽ:²¹

故に PSTHAB-痛い とても DS=CLF-頭:1S=1SG/IN 昨日 PST-P:眠る:1S=1SG/IN

早い

「昨日は頭が痛かったので早く寝た」

‘como me dolía mucho la cabeza ayer, dormí temprano’

7-9 あの人本を買いに行った。

ʔne:j³ na² læj³¹ mo² he:⁴¹ li:³bro³

ʔne:³j na²-la³=j mo²+he:⁴¹ li:³bro³

PST:行ってくる:3=3AN

PST:AND-買う:3=3AN

葉+紙

本

「本を買いに行った」

‘fue a comprar libros’

7-10 (彼は) 外がよく見えるように窓を開けた。

ga² nã:^{j2} o³ t^{ki}:⁴¹ ma³ l^{hnã}:² ka² ʔne:¹³

ga²-nã:²=j o:³+ta²ki:⁴¹ ma³ ʔ=la²-hnã:³ ka²+ʔne:²⁴

PST-P:開ける:3=3AN 口+窓

～のため DS=POT:INCH-見える

横+家

「外がよく見えるように窓を開けた」

‘abrió la puerta para que se viera bien afuera’

7-11 ここでは夏になると、よく雨が降ります。

ʔi:² hwer⁵te¹ wa² hma:²⁴ si:^{ʔ2} hu:³njo³

ʔi:² hwer⁵te¹ wa²-hma:²⁴ si:^{ʔ2} hu:³njo³

ipfv:ぶら下がる

とても

clf-雨

月

6月

「6月になるとよく雨が降る」

‘llueve mucho en el mes de junio’

7-12 窓を開けると、冷たい風が入って来た。

hmi³ ga² na:² o² t^{ki}:³¹ ga¹ ʔe:⁴¹ wa¹ dze:² giy^{ʔ2}

hmi³ ga²-na:² ʔ=o:³+ta³ki:⁴¹ ga²-ʔe:⁵=¹ wa²-dze:³+giy^{ʔ3}

～の時

PST-P:開く

DS=口+窓

PST-P:入る=LG

CLF-風+冷たい

「窓が開くと冷たい風が入ってきた」

‘al abrir la ventana, entró el aire frío’

7-13 坂を上ると、海が見えた。

hmi³ ga²win⁴¹ dze³mo[?] ga¹hnæ:² hmi²je:[?]1³

hmi³ ga²-wi⁴¹=n dze³+mo[?] ga²-la²-hnæ:³ hmi:²+je:[?]1³
～の時 PST-P:上る:1S=1SG/IN 頂+山 PST-INCH-見える 水+海

「山頂に登った時海が見えるようになった」

‘cuando subí la cuesta, pude ver el mar’

7-14 明日雨が降ったら、私はそこに行かない。

tei²ma²ʔi:³ wa²hma:²⁴ʔø⁴, sa¹nin¹³

tei²ma² ʔi:³ wa²-hma:²⁴ ʔø⁴ †=sa²-ni²⁴=n
COND1 ぶら下がっている CLF-雨 明日 DS=NEG-POT:行く:1S=1SG/IN

「明日雨が降ったら私は行かない」

‘si llueve mañana, no voy’

7-15 もっと早く起きればよかったなあ。

hwa³ ma¹non³ti:[?]2

hwa³ †=ma²-no⁴=n ti:[?]3
IRR1 DS=PRF-P:起きる:1S=1SG/IN 朝に

「朝早くに起きていればなあ」

‘ojalá me hubiera levantado temprano’

7-16 あんなところへ行かなければよかった。

hwa³ sa¹ma¹jen³ko³te:²

hwa³ †=sa²-ma²-je⁴=n ko²te:³
IRR1 DS=NEG-PRF-P:行ってくる:1S=1SG/IN ～の方がいい

「私は行かないほうがよかった」

‘yo no debía haber ido’

7-17-i 1に1を足せば、2になる。

ʔkō:²kiæ:[?]3 ʔhjo[?] ʔkwa:²¹ ʔtō³

ʔkō:² kiæ:[?]3 †=hjo[?] ʔkwa:²¹ ʔtō⁴
一 COM DS=別の IPFV:与える:3 二

「1がもう1つと2を与える」

‘uno más uno, dos’, ‘si sumas uno a uno, tienes dos’

7-17-ii 1に1を足せば、2になる。

ʔtō:⁴¹kiæ:[?]3 ʔnə:²¹ ʔkwa:²¹ ʔna²

ʔtō:^{4=:}1 kiæ:[?]3 ʔnə:^{2=:}1 ʔkwa:²¹ †=ʔna³
二=LG COM 三=LG IPFV:与える:3 DS=五

「2が3と5を与える」

‘dos más tres, cinco’, ‘si sumas dos a tres, tienes cinco’

7-18 駅に着いたら電話をしてください。

ka³ma²·dzo² he² ‘teĩ² ter¹mi¹·nal², hã¹·to² hu³ kin⁴

ka³ma²-dzo⁴=? he³ †=teĩ² ter²mi²·nal³ hã¹-to²=? hu³
kin³¹

～次第-PFV:着く:2=2SG ～の所 DS=立っている ターミナル FUTIMP-IPFV:入れる:2=2SG 言葉
GEN/DAT1sg

「ターミナルに着き次第私に電話してください」

‘cuando llegues a la terminal, llámame’

7-19 日曜日になったら、みんなで公園に行きたいなあ。

‘ʔnon⁴ ‘nin¹ teĩ¹·hma:13 kiã:ʔ² la’hõ:4 ʔnæʔ¹ hmi³ do¹·min²go²

ʔno⁴=n †=ni²⁴=n teĩ²hma:24 kiã:ʔ³⁽⁵⁾ la’hõ:21 ʔnæʔ² hmi:4+do²min³go³

欲す:1S=1SG/IN DS=POT:行く:1S=1SG/IN 小川 COM 全て:AN PRO2PL 日+日曜

「日曜日にはあなたたち皆と小川に行きたい」

‘me gustaría ir con ustedes al arroyo’

解説：nin²⁴「私は行くだろう」に見られるように、基底の/24.2.24/連続で最初の/24/が/2/と中和する。とりあえず上昇調連続の回避と呼んでおく。

7-20 明日雨が降ったら困るなあ。

‘dzu:41 hwa² sa¹·hæ:41 wa¹·hma:13 ‘ʔø³

dzu⁴=1 †=hwa³⁽⁵⁾ sa²-hæ:21=1 wa²-hma:24 ʔø⁴

良い=LG DS=IRR1 NEG-来る=LG CLF-雨 明日

「明日雨が降らないといい」

‘ojalá no llueva mañana’

7-21 家に来るなら、電話をしてから来てください。

hã¹·hme:ʔ³¹ hu:4 ‘hã:3, teĩ²ma² ‘je:ʔ³¹ ‘kin⁴

hã¹-hme:31=? hu:4 hã:3 teĩ²ma² je:ʔ¹³=? kin³¹

FUTIMP-IPFV:する:2=2SG 言葉 前もって COND1 POT:来る:2=2SG GEN/DAT1SG

「もし私の家に来るなら、前もって知らせろ」

‘si vienes a mi casa, llámame antes’

7-22 (もうすぐベルが鳴るので) 鳴ったら、教えてください。

wa:3 ga¹·ʔi:2 na²·lu:21 kin²¹ hã¹·hme:ʔ³¹ hu:4 kin⁵

wa:3 †=ga²-ʔi:3 na²-lu:2 kin³¹ hã¹-hme:31=? hu:35

kin³¹

COND2 DS=PST-P:鳴る CLF-音のする機械 GEN/DAT1SG FUTIMP-IPFV:する:2=2SG 言葉

GEN/DAT1SG

「私の電気機器が鳴ったら知らせてください」

‘cuando suene el timbre, avísame’

7-23 (もしかしたらベルが鳴るかもしれないので) もし鳴ったら、教えてください。

tei²ma² ga¹ʔi:² na²lu:²¹ kin²¹, hã¹hme:^{ʔ31} hu:³⁵

tei²ma² ⁺=ga²-ʔi:³ na²-lu:² kin³¹ hã¹-hme:³¹=ʔ hu:³⁵
COND1 DS=PST-P:鳴る CLF-音のする機械 GEN/DAT1SG FUTIMP-IPFV:する:2=2SG 言葉

「もし私の電気機器が鳴ったら知らせてください」

‘si suena el timbre, avísame’

7-24-i 働かざるもの食うべからず。／働かない者は、食べるべきではない。

ʔi sa²hme:²¹ ʔa:² sa¹ku:j^{ʔ1}

ʔi sa²-hme:²¹ ⁺=ta:³ sa²-ku:^{ʔ2}=j
NMLZ:AN NEG-IPFV:する:3 仕事 NEG-IPFV:食べる:3=3AN

「働かない者は食べない」

‘quien no trabaja, no come’

7-24-ii 働かざるもの食うべからず。／働かない者は、食べるべきではない。

hwi^{ʔ5} ʔi sa²hme:⁴¹ ʔa:² sa¹ku:j^{ʔ2}

hwi^{ʔ5} ʔi sa²-hme:⁴⁼¹ ⁺=ta:³ sa²-ku:^{ʔ3}=j
怠け者 NMLZ:AN NEG-POT:する:3=LG DS=仕事 NEG-POT:食べる:3=3AN

「働かない怠け者は食べない」

‘flojo que no trabaje, no comerá’

解説：(7-24-i)のような一般言明もできるが、未然形を使った(7-24-ii)が常用句である。

7-25 もう少しお金があったらなあ。

dzu:⁴¹ hwar³ ʔea:²ga³ mi:^{ʔ31} ʔu:² kin⁴

dzu⁴⁼¹ hwar³ ʔea:²=ga³ mi:^{ʔ2} ⁺=ku:³⁽⁵⁾ kin³¹
良い=LG IRR2 EXT=もっと 少し DS=金 GEN/DAT1SG

「もう少しお金を持っていればなあ」

‘ojalá tuviera un poquito más de dinero’

7-26 これも食べたら？

e² ʔe:³¹ tei¹ma¹ ʔu:^{ʔ4} e²la¹

e² ʔe:³⁼¹ tei²ma² ku:^{ʔ5}=ʔ e²+la¹
何 POT:なる=LG COND1 POT:食べる:2=2SG NMLZ+この

「これを食べたら何が起こる？」

‘¿qué tal si comes esto?’

解説：(7-26)は疑問文の形をとった勧誘、つまり修辞疑問文である。「何が起こる」の部分は省略できない。

7-27 (やりたいなら自分の) 好きなようにやれば?

'hme:³ al³ 'ʔno:ʔ¹
 hme:³ a³la¹ †=ʔno:²=ʔ
 IMP:する どのように DS=欲す:2=2SG
 「好きなようにしろ」

解説：命令形しか使うことができず、口調を和らげるためには語彙を変えて、'hme:³ al³¹ 'laʔ² 「おまえの考えるようにしろ」などと言う。

7-28 このコップは落としても割れない。

ma²kie:¹ ga²toʔ³ wa³ba:s² la¹ sa¹da¹hø:²
 ma²kie:¹ ga²toʔ³ wa³ba:s² la¹ †=sa²-da²-hø:³
 ...しても PST-落ちる CLF-コップ この DS=NEG-IPFV/POT-IPFV:割れる
 「このコップは落ちてでも割れない」
 'este vaso, aunque se caiga, no se rompe'

7-29 このリンゴは高かったのに、ちっとも甘くない。

mi²⁴m'sa:n³ la:³¹ ma¹kã:² 'ʔmoʔ³ pe¹ ni¹mi:ʔ² sa¹ø:²
 mi²⁴+man²sa:n³ la¹ †=ma²-kã:³ ʔmoʔ⁴% pe¹ ni¹+mi:ʔ² sa¹-ø:²
 玉+りんご この DS=PRF-P:値段がする 高価な でも ...もない+少し NEG-甘い
 「このりんごは高かったのに、少しも甘くない」
 'esta manzana costó caro y no está dulce para nada'

解説：接頭辞 ni¹-は否定極性語を作り、述語に否定辞を要求する。否定辞は動詞の場合 sa²-で、形容詞の場合は sa¹-である。sa¹-は存在辞の否定のうちの一つでもある。

7-30 彼の家に行ってみたけれども、彼はいなかった。

'je:n³ 'kijʔ⁴ tei²teã:² ma²gja:j²⁴
 je:³=n kiʔ⁴=j tei²-teã:² ma²-gja:²⁴=j
 PST:行ってくる:1S=1SG/IN GEN/DAT3=3AN NEG:EXT-EXT:AN PRF-P:座っている:3
 「彼の家に行ったが、いなかった」
 'fui a su casa pero no estaba'

7-31 あの人が来るまで、私はここで待っています。

【時間的期限[1]】

'hø:n³ he³la:³¹ la¹hĩ:ʔ³ hæ:⁴ da¹ʔe²
 hø:³=n he³+la¹ la¹hĩ:ʔ²⁴ †=hæ:²¹ da²+ʔe³
 POT:待つ:1S=1SG/IN ~の所+この ~まで DS=POT:来る:3 人+その
 「その人が来るまで私はここで待つ」
 'esperaré aquí hasta que venga esa persona'

7-32 あの人が来るまでに、食事を作っておきますよ。

【時間的期限[2]】

ma²na²'la:⁴¹ o²'ma:³ kin⁵ hã:¹ga³ 'hæ:⁴ da¹'?e²
ma²-na²-la⁴=:¹ wa²+ma:²⁴⁽⁵⁾ kin³¹ hã:¹ga³⁽⁵⁾ *hæ:²¹ da²+?e³
PRF-STAT-P:なる=LG CLF-料理 GEN/DAT1SG あと POT:来る:3 人+その
「その人が来るまでに私の食事はできている」
'tendré hecha la comida antes de que venga esa persona'

調査票 8 (第 21 号「情報構造と名詞述語文」)

8-1-a えっ、A (固有名詞) が来たの？

m:²⁴, tei³ 'ha:²⁴ 'pe:²
m:²⁴ tei³ *ha⁴ pe:³
え Q DS=PST:来る:3 ペドロ
「え、ペドロが来たの」
'eh, ¿vino Pedro?'

解説：(8-1-a)の3音節目が声調/24/になる理由は調査中である。

8-1-b いや、A じゃなくて B が来たんだ。

ha²?ã⁴, 'hwã:²⁴ba³ e¹ 'ha:²⁴, hã¹ 'pe:³ e²
ha²?ã⁴ hwã:²⁴=ba³ *e² ha^{4%} hã¹ pe:³ e²
いや フアン=FOC DS=NMLZ PST:来る:3 NEG:COP ペドロ NMLZ
「いや、フアンが来たんだ、ペドロじゃない」
'no, es Juan el que vino, no Pedro'

8-2-a 誰が来たの？

ĩ² ma²'ha:³
ĩ² ma²-ha:³
誰 PRF-P:来る:3
「誰が来たの」
'¿quién vino?'

8-2-b A が来たよ。

'pe:³ba³
pe:³=ba³
ペドロ=FOC
「ペドロだ」
'es Pedro'

解説：回答は'pe:³だけでもじゅうぶんである。

8-6-a 赤い袋と青い袋があるけど、どっちを買うの？／（私は）青い袋を買うよ。

'tea:2 sa2tu:ʔ31'gĩy:2, tea:1 e1 'su:l2 ka2læʔ1, e:2 'laʔ4

tea:2 sa2-tu:ʔ31+gĩy:2 *tea:2 e1 su:l2 ka2læʔ1% e2 e2 la4=?
EXT CLF-袋+赤い DS=EXT NMLZ 青い また 何 NMLZ POT:買う:2=2SG

「赤い袋と青い袋がある。どちらを買うのか」

'hay una bolsa roja y otra azul, ¿cuál vas a comprar?'

8-6-b （私は）青い袋を買うよ。

'ʔnon41 e1 'su:l2

ʔno4=n=1 e2 su:l3

欲す:1S=1SG/IN=LG NMLZ 青い

「青いのが欲しい」

'quiero el azul'

8-7-a Aはどこですか？

'na:24 'pe:3

na:24 pe:3

どこにある ペドロ

「ペドロはどこにいる」

'dónde está Pedro'

解説：チナンテク語には疑問詞「どこ」とは別に「どこにある／どこにいる」を訊くための特別な形がある方言が複数ある。オスマシン方言では na:24 がそれにあたる。

8-7-b Aは朝からどっかへでかけたよ。

ma2'ŋo:j3 'kō:2 he3 ma3'ŋo:j2 'ʔmi:2 'ti:ʔ2

ma2-ŋo:3=j kō:2 he3 *ma2-ŋo:3=j ʔmi:3 ti:ʔ3

PRF-P:行く:3=3AN 一 ~の所 DS=PRF-P:行く:3=3AN 少し前 朝に

「今朝どこかに行った」

'se fue a algún lugar desde temprano'

解説：(3-6)で「何か」について言及したのと同様、不定語は述語を繰り返して名詞化することによって得られるが、「どこか」のように場所句を名詞化する場合は he3「ところ」が使われ、「行くところに行った」と直訳される。

8-8-a （あの子供は）誰を叩いたの？

ʔ2 kiʔ4 ma1'kwa:j2?

ʔ2 kiʔ4 *ma2-kwa:3=j

誰 GEN/DAT3 DS=PRF-P:与える:3=3AN

「誰を叩いたの」

'¿a quién le pegó?'

8-8-b (あの子供は) 自分の弟を叩いたんだ。

ma²'k^wa:j³¹ ki² tei¹'õ:j¹³

ma²-k^wa:³=j¹

*=ki²

tei:²+õ:²=j¹³

PRF-与える:3=3AN=LG

DS=GEN/DAT3

子+キ ヨ ウ ダ イ=3AN

「彼の弟を叩いた」

'le pegó a su hermano'

8-9-a (電話で) どうしたの？

e:² ma²'la⁴

e²

e²

ma²-la⁴

何

NMLZ

PRF-P:なる

「どうした」

'qué pasó'

8-9 うん、Aが(自分の)弟を叩いたんだ。

ma²'k^wa:j³¹ 'pe:² ki² tei¹'õ:j¹³

ma²-k^wa:³=j¹

*=pe:³

ki²

tei:²+õ:²=j¹³

PRF-P:与える:3=3AN=LG

DS=ペドロ

GEN/DAT3 子+キ ヨ ウ ダ イ=3AN

「ペドロが彼の弟を叩いた」

'Pedro le pegó a su hermano'

8-10-a あのケーキ、どうした？

'na:²⁴ pas⁵'tel³ hã:³¹

na:²⁴

pas²'tel³

hã:¹

どこにある

ケーキ

あの

「あのケーキはどこにある」

'qué pasó con el pastel'

8-10-b (ああ、あれは) Aが食べちゃったよ。

ga²'ku:² pe:³ hã:³¹

ga²-ku:²

pe:³

hã:¹

PST-P:食べる:3

ペドロ

あの

「ペドロがあれを食べた」

'Pedro se lo comió'

8-11 私が昨日お店から買って来たのはこの本だ。

'li:³bro³ la¹ ga¹'lan³ 'me²hi²ko² mi¹'hã:⁴¹

li:³bro³

la¹

*=ga²-la⁴=n

me³hi³ko³

mi²'hã:⁵¹

本

この

DS=PST-P:買う:1S=1SG/IN

メキシコシティ 以前

「この本が私が以前メキシコシティで買った本だ」

'este libro es el que compré el otro día en la Ciudad de México'

8-12 あの人は先生だ。この学校でもう年働いている。

ta²'hoʔ⁴ba³ na:³¹; ma²'ʔja:²¹ 'ʔnə² 'je:² 'hme:j²¹ 'ta:² sa²'kwe² la:²¹

ta²'hoʔ⁴=ba³ na¹ ma²-ʔja:²¹ ʔnə² je:¹ hme:²¹=j †=ta:³ sa²'kwe³

la¹

教師=FOC その PRF-経る 三 年 IPFV:する:3=3AN DS=仕事 学校

この

「その人は先生で、この学校で働いて3年になる」

‘ese es profesor; lleva ya tres años trabajando en esta escuela’

8-13 彼のお父さんは、あの人だ。

da²'ny:^{ʔ2} na¹ 'hmi:j¹

da²+ny:^{ʔ2} na¹ †=hmi:²=j

人+男 その DS=父:3=3AN

「彼の父はその男だ」

‘su padre es ese hombre’

8-14 あの人々が彼のお父さんだ。

'hmi:j² da²'ny:^{ʔ2} na¹

hmi:²=j da²+ny:^{ʔ2} na¹

父:3=3AN 人+男 その

「その男が彼のお父さんだ」

‘ese hombre es su padre’

8-15 あさってっていうのはね、明日の次の日のことだよ。

'ʔju:⁴ ʔnə⁴'hæʔ³ 'ʔə³ na¹'də:²ga² ko¹'hmi:²

'ʔju:⁴ ʔnə:⁴+hæʔ³ †=ʔə⁴ na²-də:³=ga³ kō:²+hmi:³

あさって 欲す+IPFV:言う:3 DS=明日 STAT-加わる=もっと 一+日

「あさってというのは明日にさらに1日加えたもののことをいう」

8-16 何人かで入った喫茶店で注文を聞かれて) 私はコーヒーだ。

kin³¹ 'kō:² hmi²'di:³¹

kin³¹ kō:² hmi²'di:³¹

GEN/DAT1sg 一 コーヒー

「コーヒーは私にだ」

‘para mí, un café’

解説: 'hnæ³ 'ʔnon⁴ hmi²'di:³¹ 「私はコーヒーが欲しい」のほうが普通である。

8-17 [(注文した数人分のお茶が運ばれてきて) どなたがコーヒーですか?との問いに] コーヒーは私だ。

kõ:² hmi²di:³¹ kin⁴
 kõ:² hmi²di:³¹ *=³¹kin³¹
 ー コーヒー DS=GEN/DAT|SG
 「私にはコーヒー1つだ」
 ‘un café es para mí’

8-18 その新しくて厚い本は(値段が)高い。

'ʔmoʔ⁴ li:³bro³ 'ʔmø² e¹ 'bũ:^{ʔ2} na¹
 'ʔmoʔ⁴ li:³bro³ *=³ʔmø³ e² bũ:^{ʔ3} na¹
 高価だ 本 DS=新しい NMLZ 太い その
 「その新しくて厚い本は高い」
 ‘ese libro nuevo y grueso es caro’

8-19 (砂糖入れを開けて) あっ、砂糖が無くなっているよ!

tei³ 'kü:^{ʔ3} ma²'da:⁴¹ ta¹'je:⁴¹
 tei³ *=⁴kü:⁴? %ma²-da⁴=:¹ *=⁵¹ta²-je:⁵¹
 Q DS=知る:2=2SG PRF-P:終わる=LG DS=CLF-砂糖
 「知ってるか、砂糖が無くなっている」
 ‘¡ah, se ha acabado el azúcar!’

8-20-a 午後、誰かに会うはずだったなあ。

'na:⁴¹ ta¹ga¹'ny:¹ 'don¹³ na³'høn⁴ hã:¹ da¹...
 na⁴=:¹ *=²ta²ga²ny:² do²⁴=n na²-hã⁵=n hã:² da²%
 今日=LG DS=午後 POT:行く:1S=1SG/IN POT:AND-POT:見る:AN:1S=1SG/IN 一:AN 人
 「今日の午後、誰かに会いに行く」
 ‘hoy en la tardé iba a ver a alguien’

8-20-b 誰だったっけ? あっ、そうだ、田中君だったな。

...ĩ² læ:³ ma²da:³ 'døn²¹, 'lan²¹ ta²'na:³ka³
 ĩ² læ:³ ma²-da:³ døn²¹ lã²¹=n ta²'na:³ka³
 誰 TAGQ PRF-P:覚えている 覚えている:1S 思う:1S=1SG/IN 田中
 「誰だ、思い出した、田中だと思う」
 ‘¿quién era?, ah sí, era Tanaka’

調査票 9 (第 22 号「情報標示の諸要素」)

9-1 この土地は野菜がよく育つ。だから高い値段で売れるだろう。

həʔ³ 'ʔwa:⁴ la¹ 'kwa:²¹ wa¹'kwi:⁴¹, da²'ʔni:³¹ 'ʔmoʔ³

həʔ³ ʔwa⁴=:la¹ †=kwa:³=¹ wa²-kwi:⁵¹% da²-ʔni:³¹ †=ʔmoʔ⁴

なぜなら土地はこの DS=IPFV:与える:3=LG CLF-トウモロコシ IPFV:POT-POT:売れる DS=高価だ

「この土地はトウモロコシがよくできるので、高く売れるだろう」

'como en esta tierra se da el maíz, se vendería caro'

9-2 私は頭が痛い。だから今日は休む。

'hĩ:²¹ mi²'dzen⁴ e²hã:¹ 'ʔlænʔ² 'na³

hĩ:²¹ mi²-dze⁴=n e²hã:¹ ʔlænʔ²=n †na⁴

痛い CLF-頭:1S=1SG/IN だから POT:欠かす:1S=1SG/IN DS=今日

「私は頭が痛い。だから今日は休む」

'me duele la cabeza así que hoy faltaré'

9-3 あの人だけ、時間通りに来た。

ma¹ i²'jo:³¹ba² 'ha:²⁴ 'ʔo:r² kijʔ³

ma¹ i²+jo³=:¹=†=ba³ ha⁴ ʔo:r³ kiʔ⁴=j

だけ NMLZ:AN+あの=LG=DS=FOC PST:来る:3 時間 GEN/DAT3=3AN

「あの人だけ時間通りに来た」

'solo él vino a tiempo'

9-4 これはここでしか買えない。

ma¹ he³'hla:³¹ba² 'tea:⁴¹ e¹'la¹

ma¹ he³h+la¹=ba³(⁵) †=tea:² e²+la¹

だけ ~の辺り+この=FOC DS=EXT NMLZ+この

「これはこの辺りにしかない」

'esto solo se consigue por acá'

9-5 その家にいたのは子供ばかりだった。

sa²tei:ʔ³¹ 'piʔ⁴ hmaʔ³ ma²'tã:ʔ² sa¹'ʔne:¹³ hã:¹

sa²-tei:ʔ³¹+piʔ⁴ †=hmaʔ⁴ ma³-tã:ʔ³ sa²-ʔne:²⁴ hã:²

CLF-子+小さい DS=ばかり PSTHAB-中にいる:AN:PL CLF-家 その

「その家にいたのは小さい子ばかりだった」

'había puros chicos en esa casa'

9-6 次回こそ、失敗しないようにしよう。

'hjoʔ³ 'hĩ:ʔ³ sa³'ʔe:n¹³

hjoʔ³ hĩ:ʔ³ †=sa²-ʔe:²⁴=n

別の 機会 DS=NEG-POT:失敗する:1S=1SG

「別の機会には私は失敗しないだろう」

‘para la siguiente ocasión no fallaré’

9-7 疲れたね、お茶でも飲もう。

ma²?wã² læ³, wa²?i:n² kō² hmi² dzi²?o¹ e¹ ti²?o²

ma²?wã²? læ³ wa²?i:n²=n kō² hmi²+dzi²? *=?o¹ e² ti²?
 ?o²=?

PRF-P:疲れる=2SG TAGQ OPT-POT:飲む:1P=1SG/IN 一 水+苦い DS=または NMLZ 好きだ
 好きだ:2=2SG

「疲れたでしょう、ビールかあなたが好きなものを飲もう」

‘te cansaste, ¿verdad? vamos a tomar cerveza o lo que quieras’

9-8 水さえあれば、数日間は大丈夫だ。

tei²ma² tea² wa² hmi⁴ li¹ be² dō³ hne² tei¹ mi²? hmi³

tei²ma² tea² wa²-hmi⁴ li²-be³ dō⁴ hne³ tei²mi²? hmi⁴

COND1 EXT CLF-水 POT:INCH-耐える 耐える:1P PRO1IN 多く 日

「水があれば私たちは何日も耐えられる」

‘con solo tener agua aguantaremos por varios días’

9-9 小さい子供まで、その仕事の手伝いをさせられた。

la¹kiē² tei²?pi²? ga¹ hme² be² ma² ga¹ la³ ta² hã²

la¹kiē² tei²?pi²? *=?ga²-hme³ be³ ma³-ga²-la⁴=¹ ta³ hã²

までも 子+小さい DS=PST-P:する:3 力 ~のために-PST-P:なる=LG 仕事 その

「その仕事になされるために小さい子供まで手伝った」

‘hasta niños pequeños ayudaron para que se hiciera ese trabajo’

9-10 私はお金なんか欲しくない。

ku³?li²?ba³ na³ sa¹?non³

ku³?li²?ba³ na¹ *=?sa²-?no⁴=n

金+悪い=FOC その DS=NEG-欲す:1S=1SG/IN

「そんな金なんかいらぬ」

‘no quiero pinche dinero’

9-11 自分の部屋ぐらい、自分できれいにしなさい。

hwar³ mi²? k^war²to² kiæ²? ?ja²?¹³

hwar³ *=?mi²? k^war³to³ kiæ²? ?ja²?²⁴=?

IRR2 DS=少し 部屋 GEN/DAT2sg POT:掃く:2=2SG

「あなたの部屋ぐらいあなたが掃くんです」

‘barre aunque sea solo tu cuarto’

9-12 私にもちょうだい。

'kʷə:ʔ¹³ hnæ² ka²læʔ¹

kʷə:ʔ¹³ †=hnæ³ ka²læʔ¹

IMP:～に与える DS=PRO1SG また

「私にもちょうだい」「私にもう一度ちょうだい」

‘dame a mí también’, ‘dame otra vez’

解説：チナンテク語オスマシン方言の ka²læʔ¹ は「また」と「もう一度」の二つの語義があり、(9-12)は「私にもう一度ちょうだい」とも解釈されうる。そのためか、語用論的には hnæ³ sa¹ma¹tən²「私はもらっていない」というほうが普通である。

9-13 お父さんもう帰って来たね。お母さんは？

ma²'hã:ʔ³ 'pa:²⁴, 'na:¹³ba³ 'ma:⁵¹

ma²-hã:ʔ³ pa:²⁴ na:¹³=ba³ ma:¹³

PRF-P:拠点に来る:3 お父さん どこにいる=FOC お母さん

「お父さんは帰ってきた。お母さんはどこ」

‘papá ya regresó; ¿mamá?’

9-14 誰か(が)電話してきたよ。

ma²'to:ʔ² i¹ ma¹'to:ʔ¹ hu:²⁴ kiæʔ³

ma²-to:ʔ² †=i² ma²-to:ʔ² hu:³⁵ kiæʔ⁴

PRF-P:入れる:3 DS=NMLZ:AN PRF-P:入れる:3 言葉 GEN/DAT2SG

「誰かがあなたに電話した」

‘alguien te marcó’

9-15 誰かに聞いてみよう。

wa²'ʔi:⁴¹ tei¹'ʔi:¹ wa¹'ŋin³ hu:⁴ kiʔ³

wa²'ʔi:⁴¹ tei¹'ʔi:¹ wa²-ŋi⁴=n hu:³⁵ †=kiʔ⁴

誰か OPT-POT:尋ねる:1P=1SG/IN 言葉 DS=GEN/DAT3

「誰かに聞いてみよう」

‘preguntémosle a alguien’

9-16 私のいない間に誰か来た？

tei³ ma³'ha:² i² ma¹'ha:² ta¹hĩ:ʔ¹³ sa¹'gian²

tei³ †=ma²-ha:³ i² ma²-ha:³ ta¹hĩ:ʔ²⁴

sa²-gia³=n

Q DS=PRF-来る:3 NMLZ:AN PRF-P:来る:3 ～の間

DS=NEG-座っている:1S=1SG/IN

「私のいない間に誰か来たか」

‘¿vino alguien mientras yo no estaba?’

9-17 誰か来たら、私に教えてください。

tei²ma² 'ha⁴ i¹ 'ha³, 'hme[?] hu:³ kin⁴¹

tei²ma² ha⁴ †=² ha⁴ hme⁵=? hu:³⁵
kin³¹

COND1 PST:来る:3 DS=NMLZ:AN PST:来る:3 POT:する:2=2SG 言葉
GEN/DAT1SG

「誰か来たら私に伝えてください」

‘si viene alguien házmelo saber’

9-18 今日は誰も来るとは思わない。／今日は誰も来ないと思う。

'lān²¹ ni¹ 'hā:² sa¹ 'hæ:²¹ na³

lā²¹=n ni¹-hā:² †=sa²-hæ:²¹ na⁴

IPFV:思う:1S=1SG/IN... もない-一:AN DS=NEG-POT:来る:3 今日

「今日は誰も来ないと思う」

‘creo que no viene nadie hoy’

9-19 そこには今誰もいないよ。

ni¹ 'hā:² sa¹ teā:¹ he² 'hna:³¹ 'na:³ ga² hy:[?] 31

ni¹+hā:² sa²-teā:² he³ h+na¹ na⁴=:ga³ hy:[?] 31

... もない+一:AN NEG-EXT:AN ~の辺り+それ 今=すぐに

「そこには今だれもいない」

‘no hay nadie ahí ahora’

9-20 (それは) 誰でもできる。

wa² 'ŋi:⁴¹ tei¹ 'ŋi:¹ le² 'hme:³

wa² ŋi:⁴¹ tei[?] ŋi:¹ †=le³ hme:⁴

誰でも DS=POT:なる POT:する:3

「誰でもできる」

‘cualquiera puede’

9-21 そんなこと (は)、みんな知っているんじゃないか!?

da² 'hwi:² 'ŋe:¹

da²+hwi:² †=ŋe:²

人+村 DS=知る:3

「村じゅうが知っている」

‘todo el mundo sabe’

9-22 そんなもの、誰が買うんだよ!? 誰も買うわけじゃないか!

ŋ² 'la:⁴ e² na¹, ni¹ 'hā:²

ŋ² la:⁴ e²+na¹ ni¹+hā:²

NMLZ:AN POT:買う:3 NMLZ+その ... もない+一:AN

「そんなもの誰が買うんだ、誰も（買うわけがない）」
 ‘quién compraría eso, nadie’

9-23 君は英語がうまいね。

‘wǝ:ʔ³ hu:⁴ da⁵ nu:¹ kiæʔ³
 wǝ:ʔ³ hu:³⁵+da²nu:¹ *kiæʔ⁴
 優れている 言葉+米国人 DS=GEN/DAT2SG
 「あなたの英語は優れている」
 ‘tu inglés es bueno’

9-24 君は退屈そうだね。

‘hnæ:³ ma¹ meʔ³ ʔoʔ¹
 hnæ:³ ma²-la²-meʔ⁴ ʔo²-ʔ
 見える PRF-INCH-飽きる 飽きる:2-2SG
 「君は飽きたように見える」
 ‘parece que estás aburrido’

9-25 明日も寒いらしいよ。

‘li:³ li³ giy:² ka²læʔ¹ ʔø³
 li:³ *li²-giy:³ ka²læʔ¹ ʔø⁴
 ~みたいだ DS=POT:INCH-寒い また 明日
 「明日も寒くなるみたいだ」
 ‘parece que mañana también hará frío’

調査票 10 (第 23 号「否定、形容詞と連体修飾複文」)

10-1 これは私の本ではない。

hǎ¹ mo² he:⁴¹ li:³ bro³ kin³¹ e² la¹
 hǎ¹ mo²+he:⁴¹ li:³ bro³ kin³¹ e²+la¹
 NEG:COP 葉+紙 本 GEN/DAT1SG NMLZ+この
 「これは私の本ではない」
 ‘este no es mi libro’

10-2 この部屋には椅子がない。

sa¹ tea:² ʔma² si:³ tea:³¹ tæ:ʔ² dzaʔ³ la¹
 sa¹ tea:² ʔma²+si:³ *tea:² tæ:ʔ³ dzaʔ⁴ la¹
 NEG-EXT 木+椅子 DS=EXT 中にある:PL 部屋 この
 「この部屋には椅子がない」
 ‘no hay sillas en este cuarto’

10-3 この部屋には一つも椅子がない。

ni¹kõ:² ʔma²si:³ sa³tea:¹ 'tæ:^ʔ 'dzaʔ³ la¹
 ni¹kõ:² ʔma²si:³ †=sa¹-tea:² tæ:^ʔ dzaʔ⁴ la¹
 ... もない+- 木+椅子 DS=NEG-EXT 中にある:PL 部屋 この
 「この部屋には一つも椅子がない」
 'no hay ni una silla en este cuarto'

10-4 その部屋には誰もいない。

ni¹hã:² sa¹tea:¹ 'tã:^ʔ 'dzaʔ³ na¹
 ni¹hã:² †=sa¹-tã:² tã:^ʔ dzaʔ⁴ na¹
 ... もない+-:AN DS=NEG-EXT:AN 中にある:AN:PL 部屋 この
 「この部屋には誰もいない」
 'no hay nadie en este cuarto'

10-5 その本はこの部屋にない。

mo²he:⁴¹ 'li:³bro³ na¹ sa¹'kie:¹ 'dzaʔ³ la¹
 mo²+he:⁴¹ li:³bro³ na¹ †=sa²-kie:² dzaʔ⁴ la¹
 葉+紙 本 その DS=NEG-横たわる 部屋 この
 「その本はこの部屋にない」
 'ese libro no está en este cuarto'

10-6 この犬は大きくない。

sa¹'hõ:^ʔ sa⁴'di:⁴¹ la¹
 sa¹-hõ:^ʔ sa²-di:⁴¹ la¹
 NEG-大きい:AN CLF-犬 この
 「この犬は大きくない」
 'este perro no es grande'

10-7 この犬はあまり大きくない。

sa²'di:⁴¹ la¹ sa¹'hõ:^ʔ hwer⁴te¹
 sa²-di:⁴¹ la¹ †=sa¹-hõ:^ʔ hwer⁵te¹
 CLF-犬 この DS=NEG-大きい:AN とても
 「この犬はあまり大きくない」
 'este perro no es muy grande'

10-8 この犬はあの犬より大きい。

'hõ:^ʔga³ sa²'di:⁴¹ la¹ la¹'kõ:² i²jo³
 hõ:^ʔ=ga³ sa²-di:⁴¹ la¹ la¹kõ:² i²+jo³
 大きい:AN=もっと CLF-犬 この より NMLZ:AN+あの
 「この犬はあの犬より大きい」

10-9 この犬がその犬たちの中で一番大きい。

sa²'di:⁴¹ la¹ ma¹ i¹ 'hõ:²⁴ ki²?³ he² la¹'hõ:⁴ sa¹'di:³¹ i¹ 'tã:² na²¹
 sa²-di:⁴¹ la¹ ma¹ ⁺=i² hõ?⁵ ki?⁴ he³⁽⁵⁾ la¹'hõ:²¹ sa²-di:⁴¹
 i² tã:²³ na¹
 CLF-犬 この だけ DS=NMLZ:AN 大きい:AN GEN/DAT3 ~の所 全て:AN CLF-犬
 NMLZ:AN 中にある:AN:PL その
 「この犬がその中にある全ての犬のうちで一番大きい」
 'este perro es el más grande entre todos los perros que están ahí'

10-10 今日はその人は来ない。

i²'jo:³¹ sa¹'hæ:²¹ 'na³
 i²+jo³=:¹ ⁺=sa²-hæ:²¹ na⁴
 NMLZ:AN+あの=LG DS=NEG-POT:来る:3 今日
 「今日はその人は来ない」
 'él no viene hoy'

10-11 あ的那个人はその本を持って行かなかった。

i²'jo:³¹ sa¹'ma¹'kã:⁴¹ 'li:²bro² kij?³
 i²+jo³=:¹ sa²-ma²-kã:⁵¹ li:³bro³ ki?³=j
 NMLZ+あの=LG NEG-PRF-P:持っていく:3 本 GEN/DAT3=3AN
 「あ的那个人はその本を持って行かなかった」
 'él no se llevó el libro'

10-12-i 全ての学生が参加しなかった。／学生は全員参加しなかった。

sa²ma²'je:²³ ni¹'hã:¹ tei:² sa¹'k^wel²
 sa²-ma²-je:²³ ⁺=ni¹+hã:² tei:²+sa²k^wel³
 NEG-PRF-P:拠点に行く:3 DS=... もない+-:AN 子+学校
 「学生は一人も（授業や学校での行事に）参加しなかった」
 'ni un estudiante asistió'

10-12-i 全ての学生が参加しなかった。／学生は全員参加しなかった。

sa²ma²'je:³ ni¹'hã:¹ tei:² sa¹'k^wel²
 sa²-ma²-je:³ ⁺=ni¹+hã:² tei:²+sa²k^wel³
 NEG-PRF-P:行ってくる:3 DS=... もない+-:AN 子+学校
 「学生は一人も（学校以外での行事に）参加しなかった」
 'ni un estudiante asistió'

10-13 全ての学生が参加したわけではない。

hã¹ la¹'hõ:²¹ tei:² sa²'k^wel³ sa¹'ma¹'na¹'næ:²
 hã¹ la¹'hõ:²¹ tei:²+sa²k^wel³ ⁺=sa²-ma²-na²'næ:³
 NEG:COP 全て:AN 子+学校 DS=NEG-PRF-P:行く:PL:3

「全ての学生が参加したわけではない」

‘no todos los estudiantes asistieron’

10-14 (私は買わなかった。しかし、決して) 値段が高いというわけではない。

hã¹ e² sa¹ʔmo² na¹

hã¹ e² sa¹-ʔmo² na¹
 NEG:COP NMLZ NEG-高価だ それ

「それは高いわけではない」

‘no es que esté caro’

10-15 走るな！

ta¹ʔĩ³

ta¹-ʔĩ³

NEG:IMP-IMP:走る

「走るな」

‘no corras’

10-16 大きな声を出すな！

ta¹ʔlɔ:ʔ¹³ kī:4¹

ta¹-ʔlɔ:ʔ⁴ kī:2¹

NEG:IMP-IMP:話す うるさい

「大声で話すな」

‘no hables fuerte’

10-17 明日は雨は降らないだろう。

sa²hæ:2¹ wa²hma:2⁴ ʔø⁴

sa²-hæ:2¹ wa²-hma:2⁴ ʔø⁴

NEG-POT:来る CLF-雨 明日

「明日は雨が降らないだろう」

‘no lloverá mañana’

10-18 あの人の聞こえないように、小さな声で話してくれ。

ʔlɔ:ʔ³ ʔwa:2 ma²sa¹ nu:j³

ʔlɔ:ʔ³ ʔ=ʔwa:3 ma³-sa²-nu:4=j

IMP:話す DS=柔らかい ~のために-NEG-POT:聞く:3=3AN

「聞こえないように小声で話してくれ」

‘habla en voz baja para que no nos oiga’

10-19 私はあなたを怒らせようと思ってそう言ったんじゃない。

sa²ma²hwən² ʔne:2 ma²nu:ʔ¹³ wi:2

sa²-ma²-hwə²=n ʔne² ʔ=ma³-nu:2⁴=? wi:3

NEG-PRF-P:言う:1S=1SG/IN PRO2SG DS=~のために-POT:聞く:2=2SG 厳しい

「私があなを怒らせるために言っていない」

‘no te lo dije para que te ofendieras’

10-20 私が昨日買った本はどこ（にある）？

'na:24 'li:3bro3 e1 ga1'lan3 'dzo:1

na:24 li:3bro3 *=e2 ga2-la4=n dzo:2

どこにある 本 DS=NMLZ PST=買う:1S=1SG/IN 昨日

「私が昨日買った本はどこにある」

‘¿dónde está el libro que compré ayer?’

10-21 その本を持って来た人は誰（か）？

i2 ma2'kiẽ:41 mo2'he:41 'li:3bro3 na1

i2 ma2-kiẽ:41 mo2+he:41 li:3bro3 na1

NMLZ:AN PRF-P:持ってくる 葉+紙 本 その

「その本を持って来たのは誰か」

‘¿quién trajo ese libro?’

10-22 この部屋が私たちの仕事をしている部屋です。

e2'la:1 'dza?4 he4 'hme:41 hnæ?2 'ta:2

e2+la1=: dza?4 *=he3(5) hme:1 hnæ?3 ta:3

NMLZ+この=LG 部屋 DS=～の所 IPFV:する:1P PRO1EX 仕事

「私たちが仕事をしている部屋はこれです」

‘este es el cuarto donde trabajamos’

10-23 足が一本折れたあの椅子はもう捨ててしまった。

ma2'ben4 ?ma2'si:3 na:31 na1'hø:2 ma1'ti:2

ma2-be4=n ?ma2+si:3 na1 na2-hø:3 ma2-ti:3

PRF-捨てる:1S=1SG/IN 木+椅子 その STAT-折れる CLF-足:3

「足が一本折れたその椅子はもう捨てた」

‘ya tiré la silla con una pata rota’

10-24 ドアを叩いている音が聞こえる。

'ʔi:3 e3 'tə:2 'hã:2 i1 'tə:2 o2'ʔa:ʔ1

ʔi:3 *=e2 tə:3 hã:2 i2 tə:3 o:3+ʔa:ʔ2

IPFV:鳴る DS=NMLZ IPFV:呼ぶ:3 一:AN NMLZ:AN IPFV:呼ぶ:3 口+扉

「誰かがドアを呼ぶのが鳴る」

‘se oye que alguien está llamando a la puerta’

10-25 あの人が結婚したという噂は本当（か）？

tei3 doo3 hu:24 'ʔi:2 e1 ga1'hẽ:2 go:1 i1'jo2

tei3 doo3 *=hu:35+ʔi:3 e2 ga2-hẽ:3 go:2 i2+jo3

Q 本当 DS=言葉+ぶら下がっている NMLZ PST-結婚する 結婚する:3 NMLZ+あの

「あの人が結婚したという噂は本当か」

‘¿es cierto el rumor de que él se casó?’

10-26 私はその人が来た時にご飯を食べていた。

hmi² 'hã² i² 'ʔe³, 'hnæ³ m 'gja³ 'kun²

hmi² hã² i²+ʔe³ hnæ³ ma²-gja³=n ku²=n

～の時 PST:拠点に来る:3 NMLZ+その PRO1SG PRF:座っている:1S=1SG/IN IPFV:食べる:1S=1SG/IN

「私はその人が帰ってきたときに食べていた」

‘yo estaba comiendo cuando él regresó’

10-27 私はその人が待っている所に行った。

'hnæ³ 'je:n³ he:³ ma³ 'hã:³¹ i¹ 'ʔe:²¹ hnæ²

hnæ³ je:³=n he³ ma³-hã:³¹ †=i²+ʔe³=:1

hnæ³

PRO1SG PST:行ってくる:1S=1SG/IN ～の所 PSTHAB-待つ:AN:3SG DS=NMLZ:AN+あの:AN=LG

DS=PRO1SG

「私はその人が私を待っている所に行ってきた」

‘fui a donde él me estaba esperando’

10-28 私はその人が走っていったのを見た。

'hnæ³ ga² 'hã:³¹ hni² 'ŋaj² 'ʔli²¹

hnæ³ ga²-hã:³¹=1 hni² ŋaj²=j ʔli²¹=j

PRO1SG PST-P:見る:AN:1S=1>3 PST:拠点に行く:3=3AN IPFV:走る:3=3AN

‘lo vi irse corriendo’

10-29 昨日の夜、私は彼らがしゃべっているのを聞いた。

dzo² 'ʔlo:²⁴ ga¹ 'nun⁴ 'ʔlɔj²¹

dzo²ʔlo:²⁴ †=ga²-nu⁵=n ʔlɔj²¹=j

昨夜 DS=PST-P:聞く:1S=1SG/IN IPFV:話す:3=3AN

「昨夜私は彼らが話しているのを聞いた」

‘anoche los oí hablando’

10-30 私はその人が昨日ここに来たことを知っている。

'man²¹ 'dzo:² 'ha:⁴ i² 'ʔe³ he³ 'la:³¹

ma²¹=n dzo:² ha:⁴ i²+ʔe³ he³+la¹

知る:1S=1SG/IN 昨日 PST:来る:3 NMLZ:AN+その:AN ～の所+この

「私はその人が昨日ここに来たことを知っている」

‘sé que ayer vino aquí’

10-31-a (昨日) 彼は彼が今日ここに来たと言った。

'dzo:² i²'ʔe:³¹ ga¹'si^{ʔ3} hnæ² 'haj³ he²'la:²¹ 'dzo:¹

dzo:² i²+ʔe:³=:¹ *⁺=ga²-si^{ʔ4} hnæ³ ha⁴=j he³+la¹ dzo:²

昨日 NMLZ+その:AN=LG DS=PST-に言う PRO1SG PST:来る:3=3AN ~の所+これ 昨日

「昨日彼は昨日ここに来たと言った」

'ayer él me dijo que había venido aquí ayer mismo'

10-31-b (昨日) 彼は、「私は今日ここに来た」と言った。

'dzo:² i²'ʔe:³¹ ga¹'si^{ʔ3} hnæ², «'na⁴ ma²ha:n² he²'la:²¹»

dzo:² i²+ʔe:³=:¹ *⁺=ga²-si^{ʔ4} hnæ³% na⁴ ma²-ha:²=n he³+la¹

昨日 NMLZ+その:AN=LG DS=PST-P:に言う PRO1SG 今日 PRF-P:来る:1S=1SG/IN ~の所+これ

「昨日彼は『私は今日ここに来た』と言った」

'ayer él me dijo: «hoy vine aquí»'

10-32 私はリンゴが (あの) 皿の上にあったのを食べた。

'hnæ³ ga¹'kun^{ʔ4} mi¹³m'sa:n² e² ma²'ʔæ:² ne^{ʔ4} wa²'wĩ:² na¹

hnæ³ *⁺=ga²-ku^{ʔ5}=n mi²⁴+man²sa:n³ e² ma³-ʔæ:³⁽⁵⁾

ne^{ʔ1} wa³-wĩ:² na¹

PRO1SG DS=PST-P:食べる:1S=1SG/IN 玉+りんご NMLZ PSTHAB-中にある

中に CLF-皿 その

「私はりんごがその皿の上にあったのを食べた」

'yo comí la manzana que había en ese plato'

解説: *'hnæ³ ga¹'kun^{ʔ4} e¹ mi¹³m'sa:n² ma²'ʔæ:³ ne^{ʔ4} wa²'wĩ:²¹ na¹ は非文法的である。

10-33 私はネコが家に入ってきたのを捕まえた。

'hnæ:³ ga²sân^{ʔ31} 'tei^{ʔ4} i²'mi:³ i¹ ga¹'ʔe:³ tei¹'ne^{ʔ3}

hnæ:³=: ga²-sân^{ʔ31}=n tei^{ʔ4}-ʔi²mi:³ *⁺=i² ga²-ʔe:⁴ tei²'ne^{ʔ4}

PRO1sg=LG PST-P:捕まえる:1S=1SG/IN CLF-猫 DS=NMLZ:AN PST-P:入る:3 家の中

「私は家に入った猫を捕まえた」

'yo agarré el gato que se metió en la casa'

解説: *'hnæ³ ga²sân^{ʔ31} i¹'tei^{ʔ3} i¹'mi:² ga¹'ʔe:³ tei¹'ne^{ʔ3} は非文法的である。

略号一覧

1P	1人称複数語幹
1S	1人称単数語幹
1SG/IN	1人称単数・複数包括後接語
1>3	1人称動作者と3人称被動者
2	2人称語幹
2SG	2人称単数後接語
3	3人称語幹
3AN	3人称有生後接語

AN	有生
AND	行って～する
CLF	類別詞
COM	共格（～と）
COND1	条件法 1
COND2	条件法 2
COP	コピュラ
DS	ダウンステップ
EX	（1 人称複数）除外形
EXH	勧誘
EXT	存在述語
FOC	焦点
FUTIMP	遅延命令
GEN/DAT	属与格
IMP	命令
IN	（1 人称複数）包括形
INCH	起動相
INVOL	非意図
IPFV	未完了語幹
IRR1	仮定法 1
IRR2	仮定法 2
LG	母音延長
NEG	否定
NMLZ	名詞化
OPT	希求法
PL	複数
POT	未然語幹
PRF	完了接頭辞
PRO	独立形代名詞
PST	過去接頭辞
PSTHAB	過去習慣接頭辞
Q	諾否疑問文
SG	単数
STAT	状態アスペクト
TAGQ	付け足し諾否疑問文

参考文献

- Anderson, Judith Lynn. 2018. *Gramática del chinanteco de Comaltepec, Oaxaca*. Mexico City: Instituto Lingüístico de Verano.
- Dryer, Matthew S. 2007. Word order. In Timothy Shopen (ed.) *Language Typology and Syntactic Description*. Cambridge: Cambridge University Press. pp. 61–131.

- Foris, David P. 1993. A grammar of Sochiapan Chinantec. Doctoral dissertation, University of Auckland.
- Krotzer, Evelyn L. 1970. How the mother of cotton was stolen. *Tlalocan* 6(3):213-215.
- Nichols, Johanna. 1986. Head-marking and dependent-marking grammar. *Language*, 62(1): 56–119.
- Rensch, Calvin R. 1989. *An Etymological Dictionary of the Chinantec Languages: Studies in Chinantec languages 1*. Dallas: Summer Institute of Linguistics.
- Rupp, James. 2012. *Diccionario chinanteco para Ayotzintepec, Ozumacín y Progreso*. Mexico City: Instituto Lingüístico de Verano.
- Rupp, James E. and Nadine Rupp. 1994. *Ozumacín Chinantec texts: Folklore texts in Mexican indigenous languages 2*. Dallas: Summer Institute of Linguistics.
- Skinner, Leonard E. and Marlene B. Skinner. 2000. *Diccionario chinanteco de San Felipe Usila, Oaxaca*. Mexico City: Instituto Lingüístico de Verano.
- Westley, David O and William R. Merrifield. 1990. Moving and arriving in the Chinantla. In William R. Merrifield and Calvin R. Rensch (eds.) *Syllables, tone and verb paradigms: Studies in Chinantec languages 4*. Dallas: Summer Institute of Linguistics. pp. 107–130.

執筆者連絡先 : shun@nakamoto-family.org

原稿受理 : 2022年12月22日